

令和6年度

二本松市の教育



国指定文化財 「旧二本松藩戒石銘碑」

二本松市教育委員会

目次

| | |
|---------------------------|----|
| 1. 二本松市のおいたち | 1 |
| 2. 市勢概況 | 3 |
| (1) 位 置 | 3 |
| (2) 面 積 | 3 |
| (3) 地 勢 | 3 |
| (4) 人 口 | 4 |
| ① 地区別人口 | 4 |
| ② 男女別人口と世帯数の推移 | 5 |
| ③ 産業別人口 | 5 |
| (5) 行政組織機構図 | 6 |
| 教育委員会機構及び事務分掌 | 8 |
| 3. 教育行財政 | 9 |
| (1) 教育委員 | 9 |
| (2) 令和6年度教育委員会重点事業 | 10 |
| (3) 教育財政 | 14 |
| ① 令和6年度一般会計予算 | 14 |
| ② 令和6年度教育費内訳 | 14 |
| ③ 教育費予算の概要 | 15 |
| 4. 学校教育 | 19 |
| (1) 学校数 | 19 |
| (2) 学年別児童生徒園児数 | 19 |
| (3) 令和5年度中卒者の進路状況 | 19 |
| (4) 指導行政 | 20 |
| ① 学校訪問 | 20 |
| ② 研究活動 | 20 |
| ③ 教育研修 | 21 |
| ④ 各種委員会の設置 | 23 |
| ⑤ 学校給食 | 24 |
| (5) 各種委員名簿 | 25 |
| ① 指導委員 | 25 |
| ② 教育相談員 | 25 |
| ③ 障がい児就学指導委員会委員 | 26 |
| (6) 令和6年度小・中学校児童・生徒数、教職員数 | 27 |
| (7) 令和6年度幼稚園・保育所園児数、職員数 | 31 |
| 5. 生涯学習・社会教育 | 33 |
| (1) 生涯学習・社会教育事業 | 33 |
| (2) 社会教育施設 | 34 |
| ① 文化センター・公民館 | 34 |
| ② 図書館 | 34 |
| (3) 社会教育行政関係付属機関等委員 | 35 |
| ① 社会教育委員 | 35 |
| ② 公民館運営審議会委員 | 35 |
| ③ 青少年問題協議会委員 | 35 |
| ④ 二本松市図書館協議会委員 | 36 |
| (4) 二本松市少年補導委員 | 37 |

| | |
|------------------------------|-----------|
| 6. 社会体育 | 38 |
| (1) 社会体育活動及び事業の推進 | 38 |
| (2) 社会体育施設 | 39 |
| (3) その他の体育施設 | 41 |
| (4) 二本松市スポーツ推進委員 | 42 |
| (5) 二本松市スポーツ協会役員 | 42 |
| 7. 文化振興・文化財 | 43 |
| (1) 文化財保護審議会委員 | 43 |
| (2) 二本松城跡整備検討委員会委員 | 44 |
| (3) 文化振興・文化財関係事業 | 45 |
| (4) 芸術文化関係団体 | 47 |
| ① 二本松文化団体連絡協議会 | 47 |
| ② 安達文化団体連絡協議会 | 48 |
| ③ 岩代文化団体連絡協議会 | 49 |
| ④ 東和文化団体連絡協議会 | 50 |
| (5) 文化財・歴史関係団体 | 51 |
| ① 二本松市無形民俗文化財保存団体連絡協議会 | 51 |
| ② 文化財保存団体等 | 51 |
| ③ 歴史研究団体等 | 51 |
| (6) 二本松市指定文化財一覧 | 52 |
| (7) 登録有形文化財一覧 | 55 |
| (8) 名所 | 55 |
| 8. 市史編纂 | 56 |
| (1) 市史編纂の概要 | 56 |
| (2) 本年度事業の概略 | 56 |
| (3) 二本松市史全9巻の内容概略 | 56 |
| (4) 相生集の内容概略 | 58 |
| (5) 安達町史の内容概略 | 58 |
| (6) 岩代町史の内容概略 | 59 |
| (7) 東和町史の内容概略 | 59 |
| 9. 文化施設 | 60 |
| (1) 二本松市歴史観光施設 | 60 |
| (2) 二本松市コンサートホール | 61 |
| (3) 二本松市地域文化伝承館 | 62 |
| (4) 智恵子の生家、二本松市智恵子記念館 | 63 |
| (5) 二本松市大山忠作美術館 | 64 |

1 二本松市のおいたち

市内には、原始・古代・中世・近世の遺跡が約400箇所分布しています。特に縄文時代の遺跡が数多く所在し、代表的なものとして県指定史跡の原瀬上原遺跡をはじめ、堂平遺跡、高稲場遺跡、上台遺跡などがあり、普遍的に人々が生活を営んでいました。

当市が古記録に登場するのは平安時代で、『延喜式』巻22民部上の頭注に「延喜六年正月廿日分安積郡置安達郡」とあり、延喜6年(906)1月20日に安積郡を割いて安達郡を置いたことがわかります。当時の安達郡は安達(あたり)・入野(いぬ)・佐戸(さみ)の3郷からなっていて、その郡役所の所在地は杉田地区の郡山台遺跡であったことが発掘調査で判明しています。

14世紀に入り、足利尊氏は畠山氏と吉良貞家を奥州管領(のち奥州探題と改称)に任じ、畠山は塩沢の田地ヶ岡に、吉良は上長折塩松に居を構えたとされています。その後、畠山氏4代満泰は白旗ヶ峯と呼ばれた現在の霞ヶ城公園頂上に居館を移し、二本松城と呼ぶようになりました。その年代は、応永21年(1414)と考えられています。

戦国時代になると、伊達輝宗・政宗父子の侵攻によって、天正13年(1585)に小手森・小浜・四本松の諸城が相次いで落ちました。さらに、畠山氏11代義継が輝宗を宮森城から拉致したことから、追撃した政宗によって両名とも相果てるという粟ノ須の変が起こり、翌年には二本松城も落城し畠山氏は滅亡しています。

その後は伊達氏の支配が続きましたが、天正18年(1590)豊臣秀吉は政宗を特に意識した奥羽仕置を断行、二本松城には秀吉の命により浅野長政が奥州検地奉行兼奥州監察として本陣を張るとともに、徳川家康・豊臣秀次ら有力な戦国武将が相次いで入城しました。これを契機として、二本松城及び四本松城は会津領に組み入れられ蒲生・上杉・再蒲生・加藤氏らによる約50年間の支配を受けています。

寛永20年(1643)白河藩主丹羽光重は原禄のまま二本松に転封となり、安達郡69ヶ村・安積郡41ヶ村の都合10万700石二本松藩が誕生しました。そして、城郭の修改築及び城下の町割、村々の組編成など大規模な整備を行い、その後幕末まで丹羽氏による藩政が展開されましたが、慶応4年(明治元・1868)戊辰戦争で奥羽越列藩同盟の信義のため、薩摩・長州・土佐藩を主力とした西軍との徹底抗戦の結果、二本松少年隊の悲話をはじめとする多くの犠牲を生み、7月29日正午頃に二本松城は落城し、225年間にわたる藩政を終えました。

明治4年(1871)廃藩置県により二本松県が置かれたものの、まもなく福島県に統合され、同9年二本松が町制を施行しました。同22年(1889)町村制施行に伴い、単独町村は二本松町、塩沢(表・裏)・大平・油井・針道(小手森を含む)の各村、合併村は岳下村(高越・成田・永田・原瀬)・杉田村(館野・北杉田・南杉田・箕輪)・石井村(平石・鈴石・西荒井)・渋川村(渋川・吉倉・米沢)・下川崎村(下川崎・沼袋)・上川崎村(上川崎・小沢)・小浜村(小浜・小浜成田・西勝田・上長折・下長折)・新殿村(西新殿・杉沢・東新殿・初森)・旭村(田沢・百目木・茂原)・太田村(上太田・下太田)・木幡村(内木幡)・

外木幡)・戸沢村(南戸沢・北戸沢)の各村が誕生しました。同34年(1901)には小浜村が小浜町に改称しています。

さらに、昭和30年(1955)には町村合併促進法により二本松町(二本松町、塩沢・岳下・杉田・石井・大平村)、安達村(油井・上川崎・下川崎・渋川村)、岩代町(小浜町、新殿・旭の2村及び太田村の一部)、東和村(戸沢・針道・木幡の3村及び太田村の一部)が発足、同33年には二本松町が市制施行によって二本松市となり、同35年には町制施行によって安達町と東和町が誕生し、それぞれ独自の行政を展開してきました。

そして平成17年(2005)12月1日、二本松市と安達・岩代・東和町の1市3町が合併し新二本松市が誕生、合併から15年を経過した令和3年度から、二本松市総合計画をスタートさせ、「笑顔あふれる しあわせのまち 二本松」をめざしています。

位置

総面積 344.42 平方キロメートル 北緯 37 度 35 分・東経 140 度 26 分

二本松市は、県都福島市と郡山市のほぼ中間に位置し、市の中心から国道4号で福島・郡山両市へともに30分ほどの距離にあります。また、国道459号は国道114号を介して太平洋側の浪江町へと伸びています。さらに、東北地方の大動脈である東北自動車道への乗り入れは、二本松インターチェンジが市街地にあります。鉄道はJR東北本線が南北に通っていて、杉田駅・二本松駅・安達駅の3駅があります。

地勢は、西部の安達太良山麓、中央部の平坦地、東部の阿武隈地域の3地帯に分類されます。西部の安達太良山麓は、奥羽山系に属する標高1,700mの安達太良山の麓に広がる地域で、地質は洪積層で火山噴出物による土壌が多く、下層は礫層、表層は腐植質に富んでいます。中央部の平坦地は、圏域を北流する阿武隈川を中心とする地域で、標高200~300m程度であり、地質は沖積層からなる粘質土壌が多くなっています。東部の阿武隈地域は、阿武隈山系の北部に位置し、最も高い山は標高1,057mの日山であり、全体に丘陵状の起伏の多い地形となっています。地質は、花崗岩を母岩とする砂壤土が主体となっています。

気候・風土

二本松市の年間平均気温は11.0度前後で、1、2月の寒冷期には平均気温が1、2度となり、最高でマイナス7度近くに下がる日もあります。最高気温は7月末から8月中旬にかけて30度を超える日が続くこともあります。

風は春先にかけて特に強い日もありますが、台風等による風雨の被害も比較的少なく、全体としては穏やかといえます。年間降水量は1,100mm程度で、月平均で100mm前後、積雪の多いときは市街地で20cm前後の降雪があります。

地形的には、西に安達太良連峰、東に阿武隈山系を望み、その中央を阿武隈川が北流し、東西に35.0km、南北に17.0kmと横長の地形となっています。

2. 市 勢 概 況

(1) 位 置

北緯 37度35分
東経 140度26分

(2) 面 積

344.42km²

(3) 地 勢

二本松市は福島県の中央部北寄りにあって西に智恵子抄で知られる安達太良山を望み、中央を阿武隈川が流れ、東に阿武隈山系を望む風光明媚な城下町で、東京から東北本線を北に250kmのところにある「観光と歴史のまち」です。



二本松市総合計画

基本目標 1 健康で暮らし続けられるまち

- 政策1. 元気で暮らす健康づくり
- 政策2. 地域みんなで支えあう地域福祉の充実
- 政策3. 生涯学習・生涯スポーツの推進

基本目標 2 地域の誇りに満ちた活力あるまち

- 政策1. 自然・歴史・文化の価値を磨き続けるまち
- 政策2. 活気あふれる商工業と就業機会の拡大
- 政策3. 自然の豊かさを実感できる農業の実現
- 政策4. 人がつながり支えあう地域づくりの推進

基本目標 3 世代をつないで人を育むまち

- 政策1. 子育てにやさしい環境づくり
- 政策2. 学ぶ力・生きる力を学校・家庭・地域と育む
- 政策3. 若者の定住促進
- 政策4. 多様性と包摂性

基本目標 4 安全で快適な暮らしのあるまち

- 政策1. 居住環境の整った暮らしやすいまちづくり
- 政策2. 安全なまちづくりの推進
- 政策3. 自然と共生し環境にやさしいまち

(4) 人 口

① 地区別人口

(令和6年5月1日現在 住民基本台帳)

| 地区名 | 男女合計(人) | 内 訳 (人) | | 世帯数(世帯) |
|-----|---------|---------|--------|---------|
| | | 男 | 女 | |
| 二本松 | 7,637 | 3,728 | 3,909 | 3,562 |
| 塩沢 | 3,373 | 1,631 | 1,742 | 1,348 |
| 岳下 | 8,679 | 4,363 | 4,316 | 3,941 |
| 杉田 | 4,112 | 2,062 | 2,050 | 1,560 |
| 石井 | 2,391 | 1,192 | 1,199 | 851 |
| 大平 | 2,395 | 1,182 | 1,213 | 918 |
| 油井 | 6,709 | 3,286 | 3,423 | 2,577 |
| 渋川 | 2,342 | 1,147 | 1,195 | 862 |
| 上川崎 | 1,797 | 894 | 903 | 659 |
| 下川崎 | 632 | 320 | 312 | 236 |
| 小浜 | 2,855 | 1,411 | 1,444 | 1,102 |
| 新殿 | 1,525 | 795 | 730 | 585 |
| 旭 | 971 | 475 | 496 | 400 |
| 上太田 | 248 | 128 | 120 | 90 |
| 針道 | 1,108 | 566 | 542 | 414 |
| 木幡 | 1,539 | 757 | 782 | 569 |
| 太田 | 1,443 | 710 | 733 | 571 |
| 戸沢 | 1,113 | 562 | 551 | 437 |
| 合計 | 50,869 | 25,209 | 25,660 | 20,682 |

② 男女別人口と世帯数の推移

(国勢調査)

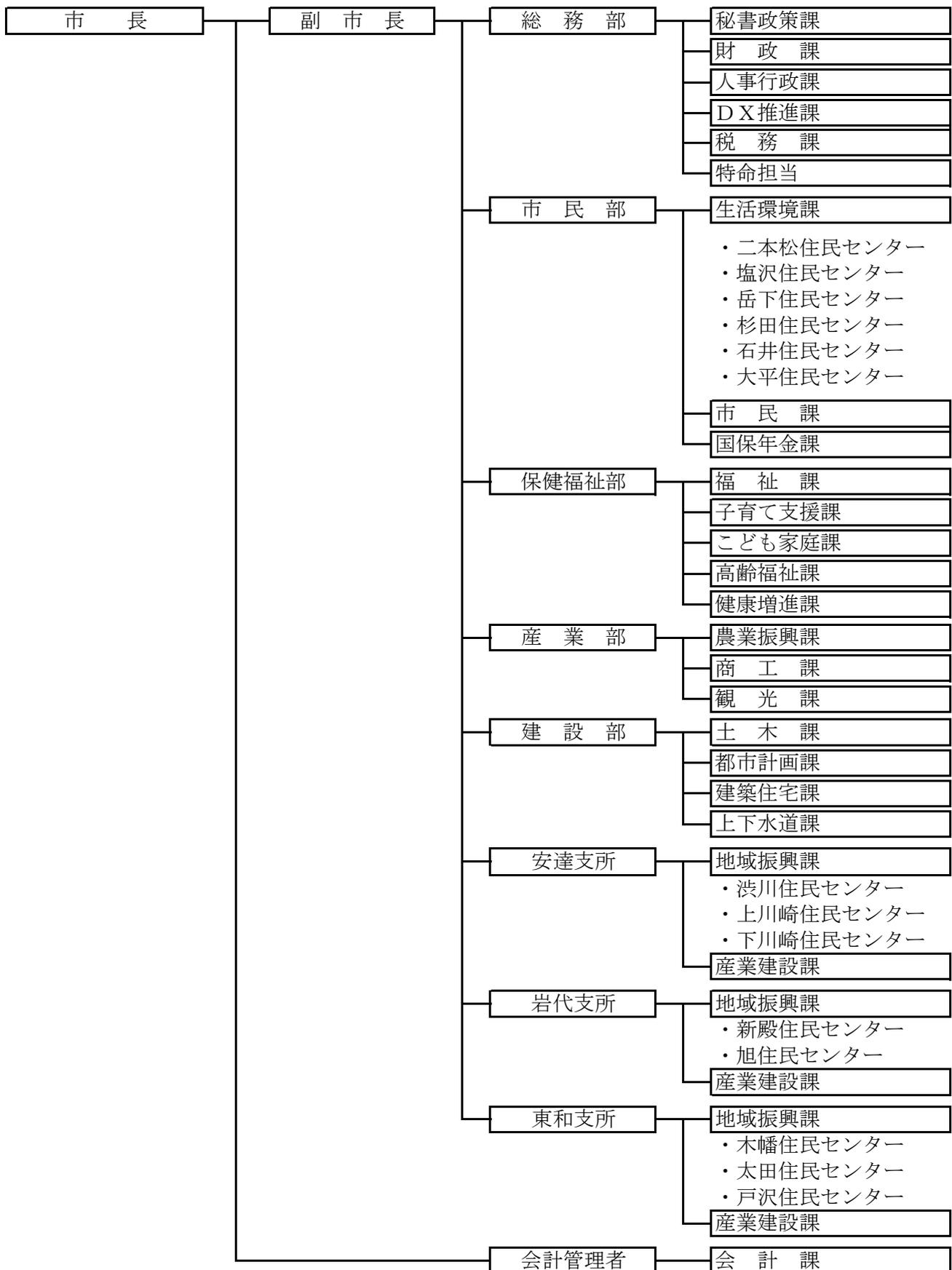
| 年 | 人口総数 | 男 | 女 | 世帯数 | 1世帯あたりの人数 |
|-------|--------|--------|--------|--------|-----------|
| 1960年 | 75,634 | 36,098 | 39,536 | 13,175 | 5.7 |
| 1965年 | 72,108 | 34,620 | 37,488 | 13,617 | 5.3 |
| 1970年 | 68,117 | 32,671 | 35,446 | 14,115 | 4.8 |
| 1975年 | 66,745 | 32,281 | 34,464 | 14,810 | 4.5 |
| 1980年 | 66,709 | 32,441 | 34,268 | 15,531 | 4.3 |
| 1985年 | 67,154 | 32,617 | 34,537 | 15,847 | 4.2 |
| 1990年 | 66,988 | 32,580 | 34,408 | 16,436 | 4.1 |
| 1995年 | 67,269 | 32,789 | 34,480 | 17,503 | 3.8 |
| 2000年 | 66,077 | 32,090 | 33,987 | 18,214 | 3.6 |
| 2005年 | 63,178 | 30,670 | 32,508 | 18,431 | 3.4 |
| 2010年 | 59,871 | 29,012 | 30,859 | 18,364 | 3.3 |
| 2015年 | 58,162 | 28,716 | 29,446 | 19,810 | 2.9 |
| 2020年 | 53,557 | 26,305 | 27,252 | 19,384 | 2.8 |

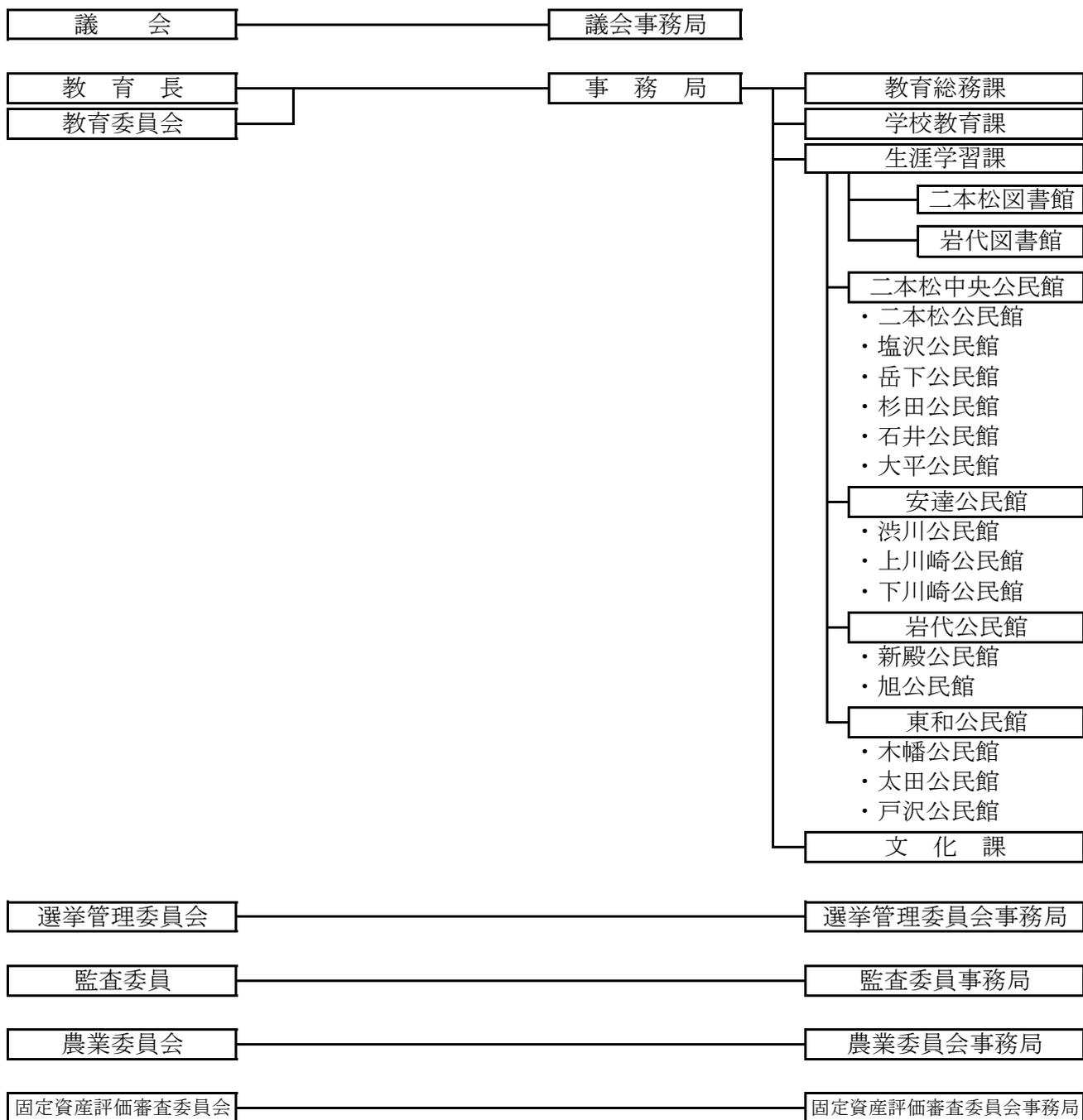
③ 産業別人口

(令和2年10月1日国勢調査)

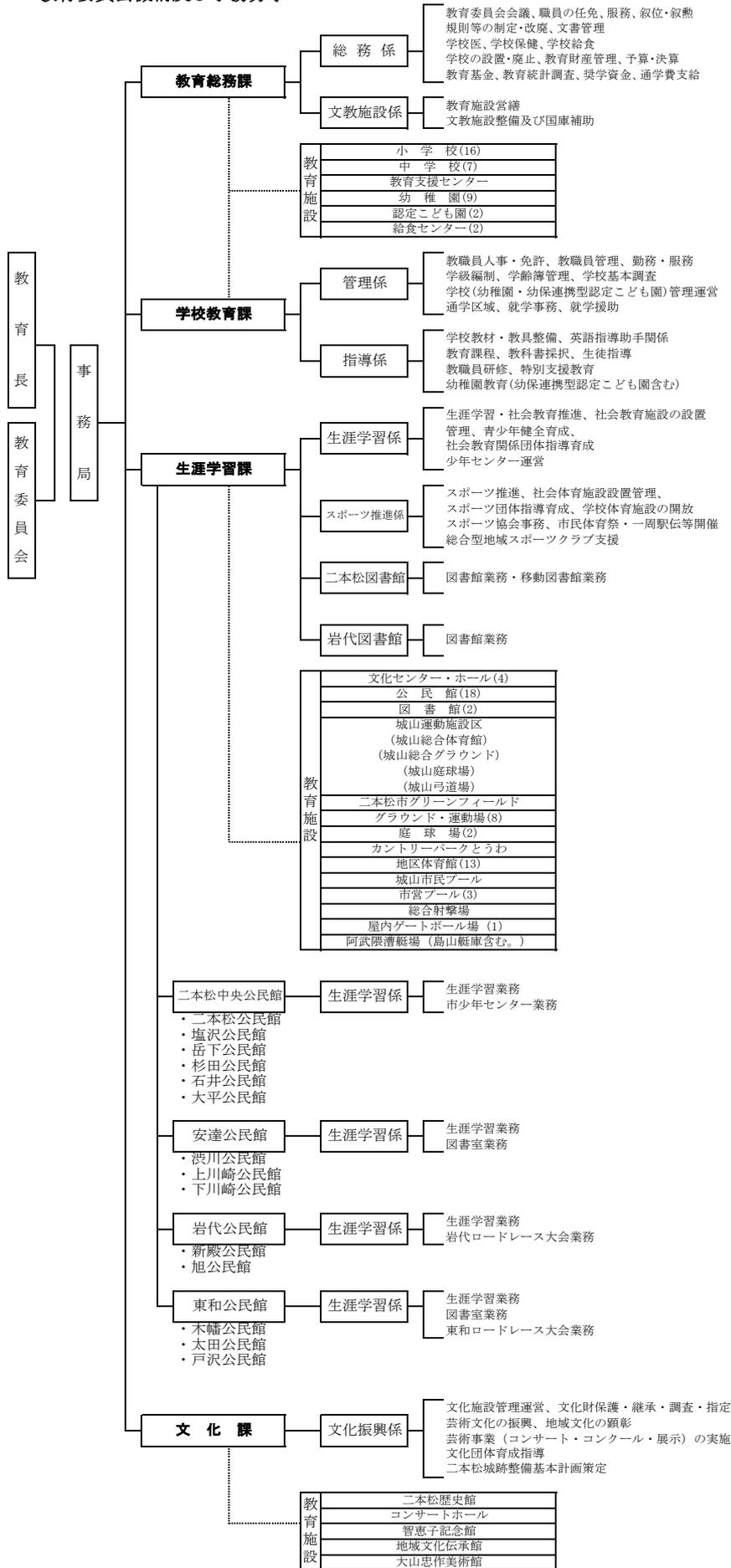
| 区分 | 総数 | 男 | 女 | 構成比 |
|-------------------|--------|--------|--------|---------|
| 労働力総人口 | 47,479 | 23,161 | 24,318 | (100.0) |
| 労働力人口 | 28,550 | 16,041 | 12,509 | (60.2) |
| 就業者 | 27,361 | 15,249 | 12,112 | 100.0 |
| 完全失業者 | 1,189 | 792 | 397 | - |
| 第一次産業 | 2,376 | 1,424 | 952 | 8.7 |
| 農業・林業 | 2,374 | 1,422 | 952 | 8.7 |
| 漁業 | 2 | 2 | 0 | 0.0 |
| 第二次産業 | 9,457 | 6,584 | 2,873 | 34.6 |
| 鉱業・採石業・砂利採取業 | 2 | 2 | 0 | 0.0 |
| 建設業 | 2,948 | 2,538 | 410 | 10.8 |
| 製造業 | 6,507 | 4,044 | 2,463 | 23.8 |
| 第三次産業 | 15,055 | 6,978 | 8,077 | 55.0 |
| 電気・ガス・熱供給・水道業 | 63 | 52 | 11 | 0.2 |
| 情報通信業 | 139 | 97 | 42 | 0.5 |
| 運輸業、郵便業 | 1,485 | 1,143 | 342 | 5.4 |
| 卸売業、小売業 | 3,675 | 1,685 | 1,990 | 13.4 |
| 金融業、保険業 | 371 | 160 | 211 | 1.4 |
| 不動産業、物品賃貸業 | 219 | 135 | 84 | 0.8 |
| 学術研究、専門・技術サービス | 434 | 277 | 157 | 1.6 |
| 宿泊業、飲食サービス業 | 1,120 | 334 | 786 | 4.1 |
| 生活関連サービス業、娯楽業 | 822 | 313 | 509 | 3.0 |
| 教育、学習支援業 | 1,008 | 391 | 617 | 3.7 |
| 医療、福祉 | 3,122 | 645 | 2,477 | 11.4 |
| 複合サービス業 | 365 | 219 | 146 | 1.3 |
| サービス業(他に分類されないもの) | 1,393 | 944 | 449 | 5.1 |
| 公務(他に分類されるものを除く) | 839 | 583 | 256 | 3.1 |
| 分類不能の産業 | 473 | 263 | 210 | 1.7 |
| 非労働力人口 | 17,431 | 6,300 | 11,131 | (39.0) |
| 不詳 | 1,498 | 820 | 678 | (0.8) |

(5) 行政組織機構図





教育委員会機構及び事務分掌



3. 教育行財政

(1) 教育長及び教育委員



教育長
渡辺 惣吾



教育長職務代理者
佐藤 英之



教育委員
関 奈央子



教育委員
関 健至



教育委員
太田 左恵子

| 区 分 | 氏 名 | 就任年月日 | 任 期 |
|----------|---------|-------------|------------------------------|
| 教 育 長 | 渡 辺 惣 吾 | 令和 6. 1. 27 | 自令和 6. 1. 27 至令和 9. 1. 26 |
| 教育長職務代理者 | 佐 藤 英 之 | 平成30. 1. 27 | 自令和 4. 1. 27 至令和 8. 1. 26 |
| 委 員 | 関 奈 央 子 | 平成27. 1. 27 | 自令和 5. 1. 27 至令和 9. 1. 26 |
| 委 員 | 関 健 至 | 令和 2. 1. 27 | 自令和 6. 1. 27 至令和10. 1. 26 |
| 委 員 | 太田左恵子 | 令和 3. 1. 27 | 自令和 3. 1. 27 至令和 7. 1. 26 |

(2) 令和6年度教育委員会重点事業

「未来を創る、心豊かで、たくましい人間の育成」の実現に向け、

- 創造性豊かで知性あふれる人間の育成
 - 伝統と文化、心のふれあいを大切にする人間の育成
 - 健康で生きがいもてる人間の育成
- を目指して教育施策の展開を図る。

1. 夢や希望をもち心身ともに健やかな成長を図るための学校教育の充実を図ります。

- ① 児童・生徒の確かな学力の向上
 - ・ 学力向上対策事業
 - 学力向上非常勤講師の配置
 - 「土曜学び塾」の実施
 - 学力向上担当指導主事の配置
 - ・ 学び合う環境づくり推進事業
 - 授業改善研修会、各校授業研究会、管理職研修の充実、柔道外部講師の派遣部活動指導員の配置
 - ・ 共に学ぶ環境づくりプラン事業
 - 介助員の配置
 - ・ 英語指導外国青年招致事業
 - ・ 外国語活動講師派遣事業
 - 小学校外国語科（活動）への外国人講師派遣
 - 小学校外国語科（活動）担当教員研修会の実施
 - 外国語科担当指導主事の配置
- ② 児童・生徒の健やかな体の育成
 - ・ 元気な児童生徒育成支援事業
 - スキー教室の実施
 - ・ 学校健康安全等援助事業
 - ・ 児童生徒健康診断等の実施
 - ・ 学校給食と食育の推進
 - 学校給食運営委員会の開催
 - 地産地消の推進
 - 施設設備の改修・衛生管理の徹底
 - 物価高騰による学校給食費の軽減
 - 安達学校給食センター改修工事等
 - ・ 安全・安心な給食の提供
 - 放射性物質検査の実施
- ③ 児童・生徒の豊かな心の育成
 - ・ 道徳教育の充実
 - 道徳科教員研修会の開催
 - ・ 学校図書館支援事業

- 学校図書館司書の配置
 - ・研修図書等充実
 - 教師用教科書・指導書・デジタル教科書の配備
 - ・キャリア教育・体験活動の実施
 - ・生徒指導充実事業
 - 産婦人科医による性教育教室
 - ・ビブリオバトル大会の実施
- ④ 特色ある教育の推進
2. 学校と家庭、地域が協働による連携を深め合い教育力の向上を図ります。
- ① 自ら問題を解決する体験学習の推進
- ・総合的な学習の時間充実対策事業
 - 郷土学習の実践、朝河貫一博士・戒石銘デジタル資料の提供
- ② 教育相談活動の充実
- ・教育相談推進事業
 - ・生活相談員活用事業
 - ・教育支援センター管理運営
- ③ 学校と家庭、地域の連携による教育
- ・放課後子ども教室推進事業
 - ・幼保・小連携教育の推進
 - 幼保・小連携研修会の開催
 - ・子ども読書活動の推進
 - ブックステップ事業
- ④ 青少年の健全育成
- ・社会教育推進事業
 - 公德心高揚運動推進事業
 - ・青少年体験事業
 - ・青少年育成事業
 - 青少年育成団体活動支援
 - ・少年センター運営事業
 - ・二十歳のつどいの開催
3. 教育環境の整備・充実と学びのセーフティネットを構築します。
- ① 新しい時代の教育に向けた教育環境の整備
- ・学校ICT環境整備事業
 - ・「GIGAスクール構想」の推進
 - ICT支援員の配置
- ② 安全・安心で質の高い教育環境の整備
- ・学校規模や配置の適正化についての検討
- ③ 学校安全の整備
- ・学校安全研修の開催
- ④ 家庭の経済状況や地理的条件への対応
- ・就学援助事業
 - 新入学児童生徒学用品等の援助
 - 要保護、準要保護児童生徒及び被災児童生徒の就学援助
 - ・保護者の負担軽減
 - 教育振興教材費の保護者負担軽減

- 各種大会出場等経費の補助
 - ・スクールバス運行
 - ・遠距離通学児童生徒通学費援助
 - ・高等学校通学費助成
 - ・介助員の配置（再掲）
 - ⑤ 多様なニーズに対応した教育機会の提供
4. いつでも、どこでも、だれでも自ら学び続ける生涯学習を推進します。
- ① 生涯学習活動の支援・事業開催
 - ・生涯学習プログラムの充実
 - 家庭教育学級・女性学級・高齢者学級事業、市民講座、市民大学セミナーの開催
 - ・自主事業公演
 - 文化センター利活用促進（岩代総合文化ホール）
 - ・社会教育推進事業
 - 社会教育委員会議の開催
 - ・各種団体育成支援
 - 女性団体等育成事業
 - ② 生涯学習施設の整備
 - ・文化施設の改修
 - 二本松市民会館LED照明導入改修事業
 - 東和文化センターLED照明導入改修事業
 - ③ 図書館利用環境の整備
 - ・図書資料の充実と蔵書検索システムの活用
 - ・移動図書館管理運営事業
 - ・二本松図書館外壁塗装・防水修繕
5. 様々なスポーツ活動を推進し生涯スポーツの振興を図ります。
- ① 運動・体力づくりの環境整備
 - ・社会体育施設の改修・整備
 - 岩代運動場夜間照明塔制御盤修繕
 - ・城山市民プール指定管理業務委託
 - ・学校体育施設開放事業
 - ② スポーツ活動の推進
 - ・スポーツ推進委員の設置
 - ・スポーツ力向上事業
 - 全国大会等出場選手激励金交付事業
 - ・総合型地域スポーツクラブの支援
 - ・体育団体育成事業
 - ・市民体育祭の開催
6. 文化財の保護や活用、先人の顕彰等を通じて、二本松市全体及び各地域の伝統や歴史

的背景を認識し、誇りの持てるよりよいふるさとの創造を図ります。

① 地域文化財保護・継承

- ・埋蔵文化財発掘調査事業
市内遺跡試掘調査等の実施
- ・二本松城跡調査事業
二本松城跡整備基本計画策定(見直し)
二本松城跡整備検討委員会の開催
二本松城跡発掘総括報告書の作成
石垣カルテ作成業務(本丸)
石垣変位測量業務
- ・文化財保護事業
文化財保護審議会の開催
指定候補物件の調査及び指定
- ・文化財保存事業
指定文化財保存事業助成
民俗芸能保存団体等への助成
無形民俗文化財記録保存業務

② 伝統文化の学習及び顕彰

- ・地域文化顕彰事業
朝河貫一博士顕彰講演会の実施
戒石銘顕彰作文コンクールの実施

7. 市民の豊かな人生形成を支えるため、文化芸術の充実を図ります。

① 文化施設の活用強化

- ・地域文化伝承館管理運営
- ・二本松歴史館管理運営
展示、学習企画等の実施
- ・大山忠作美術館管理運営(指定管理)
- ・コンサートホール舞台照明改修設計業務
- ・智恵子記念館管理運営
智恵子生誕祭(生家2階特別公開の実施等)

② 文化施設の整備

- ・大山忠作美術館施設修繕
- ・コンサートホール施設修繕
- ・智恵子記念館施設修繕

③ 芸術振興事業の実施

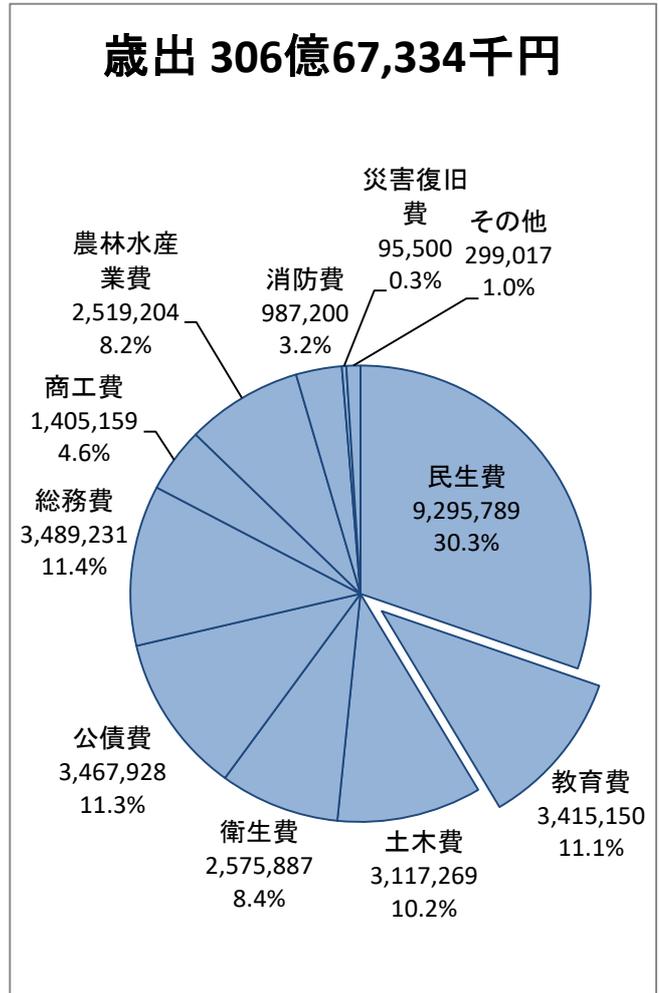
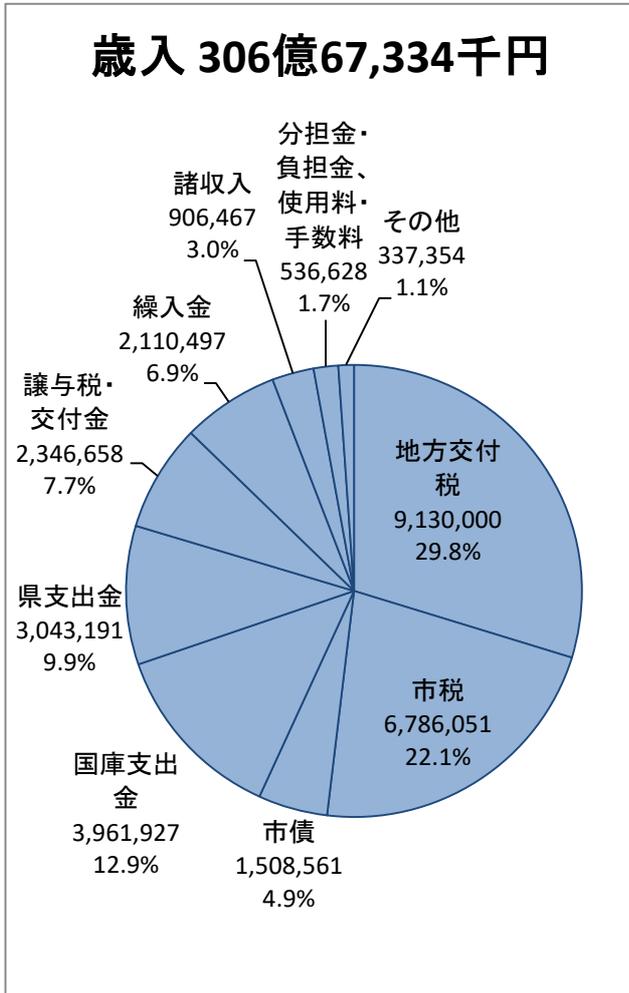
- ・智恵子のふる里紙絵コンクールの実施
- ・「大山賞」絵画コンクールの実施
- ・文化鑑賞事業

④ 文化団体の活動支援

- ・文化団体の育成
文化団体への活動補助
音楽フェスティバルの開催補助
にほんまつ伝統芸能祭の開催補助
音楽演奏会の開催補助

(3) 教育財政

① 令和6年度一般会計予算



② 令和6年度教育費内訳

(単位:千円)

| 歳 入 | | | 歳 出 | | |
|-------|-----------|-------|-------|-----------|-------|
| 科 目 | 予算額 | 構成比 | 科 目 | 予算額 | 構成比 |
| 国県支出金 | 26,844 | 0.8 | 教育総務費 | 248,283 | 7.3 |
| 地方債 | 452,200 | 13.2 | 小学校費 | 695,541 | 20.4 |
| その他 | 295,771 | 8.7 | 中学校費 | 384,594 | 11.3 |
| 一般財源 | 2,640,335 | 77.3 | 幼稚園費 | 89,101 | 2.6 |
| | | | 社会教育費 | 822,499 | 24.0 |
| | | | 保健体育費 | 1,175,132 | 34.4 |
| 合 計 | 3,415,150 | 100.0 | 合 計 | 3,415,150 | 100.0 |

③ 教育費予算の概要

二本松市教育大綱（第2期）の「未来を創る、心豊かで、たくましい人間の育成」の実現に向け「創造性豊かで知性あふれる人間の育成」「伝統と文化、心のふれあいを大切にする人間の育成」「健康で生きがいもてる人間の育成」を理念として予算を計上した。

- 1 児童生徒の確かな学力の向上（162,781千円）
 - ・学力向上対策事業
 - ・学び合う環境づくり推進事業
 - ・共に学ぶ環境づくりプラン事業
 - ・英語指導外国青年招致事業
 - ・外国語活動講師派遣事業

- 2 児童生徒の健やかな体の育成（469,129千円）
 - ・元気な児童生徒育成支援事業
 - ・学校健康安全等援助事業
 - ・児童生徒健康診断等の実施
 - ・学校給食と食育の推進
 - ・安全・安心な給食の提供
 - ・学校給食センターの施設設備改修

- 3 児童生徒の豊かな心の育成（96,770千円）
 - ・道徳教育の充実
 - ・学校図書館支援事業
 - ・研修図書等充実

- 4 特色ある教育の推進（345千円）
 - ・キャリア教育・体験活動の実施
 - ・生徒指導充実事業
 - ・ビブリオバトル大会の実施

- 5 自ら課題を解決する体験学習の推進（9,036千円）

- ・総合的な学習の時間充実対策事業
- 6 教育相談活動の充実 (25, 254千円)
- ・教育相談推進事業
 - ・生活相談員活用事業
 - ・教育支援センター管理運営
- 7 学校と家庭、地域の連携による教育 (4, 365千円)
- ・放課後子ども教室推進事業
 - ・幼保・小連携教育の推進
 - ・子ども読書活動の推進
- 8 青少年の健全育成 (3, 382千円)
- ・社会教育推進事業
 - ・青少年体験事業
 - ・青少年育成事業
 - ・少年センター運営事業
 - ・二十歳のつどいの開催
- 9 新しい時代の教育に向けた教育環境 (35, 458千円)
- ・学校ICT環境整備事業
 - ・「GIGAスクール構想」の推進
- 10 安全・安心で質の高い教育環境の整備 (50千円)
- ・学校規模の適正化についての検討
- 11 家庭の経済状況や地理的条件への対応 (205, 955千円)
- ・就学援助事業
 - ・保護者の負担軽減
 - ・スクールバス運行
 - ・遠距離通学児童生徒通学費援助
 - ・高等学校通学費助成

- 1 2 学校教育施設の整備 (22, 420千円)
- ・杉田小学校体育室LED照明導入改修事業
 - ・油井小学校体育室LED照明導入改修事業
 - ・渋川小学校体育室LED照明導入改修事業
 - ・二本松第三中学校体育室LED照明導入改修事業
- 1 3 生涯学習活動の支援・事業開催 (5, 564千円)
- ・生涯学習プログラムの充実
 - ・自主事業公演
 - ・社会教育推進事業
 - ・各種団体育成支援
 - ・女性団体等育成事業
- 1 4 生涯学習施設の整備 (338, 019千円)
- ・文化施設の改修
- 1 5 図書館利用環境の整備 (50, 163千円)
- ・図書資料の充実と蔵書検索システムの活用
 - ・移動図書館管理運営事業
- 1 6 運動・体力づくりの環境整備 (118, 576千円)
- ・社会体育施設の改修・整備
 - ・城山市民プール指定管理業務委託
 - ・学校体育施設開放事業
- 1 7 スポーツ活動の推進 (37, 413千円)
- ・スポーツ推進委員の設置
 - ・スポーツ力向上事業
 - ・総合型地域スポーツクラブの支援
 - ・体育団体育成事業
 - ・市民体育祭の開催
- 1 8 地域文化財保護・継承 (27, 299千円)

- ・埋蔵文化財発掘調査事業
 - ・二本松城跡調査事業
 - ・文化財保護事業
 - ・文化財保存事業
- 19 伝統文化の学習及び顕彰 (286千円)
- ・地域文化顕彰事業
- 20 文化施設の活用強化 (40,229千円)
- ・地域文化伝承館等管理運営
 - ・二本松歴史館管理運営
 - ・大山忠作美術館管理運営(指定管理)
 - ・コンサートホール管理運営
 - ・智恵子記念館管理運営
- 21 文化施設の整備 (2,753千円)
- ・大山忠作美術館施設修繕
 - ・コンサートホールLED照明導入改修事業(実施設計)
- 22 芸術振興事業の実施 (2,160千円)
- ・智恵子のふる里紙絵コンクールの実施
 - ・「大山賞」絵画コンクールの実施
 - ・文化鑑賞事業
- 23 文化団体の活動支援 (4,000千円)
- ・文化団体の育成
- 24 幼稚園費 (89,101千円)
- ・公立幼稚園の管理運営
 - ・私立幼稚園保育料助成事業
 - ・私立幼稚園教育振興補助金
 - ・預かり保育事業
 - ・施設設備・備品の充実

4. 学校教育

(1) 学校数

令和6年5月1日現在

| 区 分 | 学 校 数 | 備 考 |
|--------|----------|-----|
| 幼稚園 | 9(7園休園中) | 私立3 |
| 認定こども園 | 2 | 私立4 |
| 小学校 | 16 | |
| 中学校 | 7 | |
| | 34 | |

※ 公立のみ

(2) 学年別児童生徒園児数

令和6年5月1日現在

| 区分 | | 男 | 女 | 計 |
|--------|-------|-------|-------|-------|
| 幼稚園 | 4歳児 | 7 | 11 | 18 |
| | 5歳児 | 9 | 16 | 25 |
| | 計 | 16 | 27 | 43 |
| 認定こども園 | 3歳児 | 1 | 2 | 3 |
| | 4歳児 | 4 | 7 | 11 |
| | 5歳児 | 6 | 3 | 9 |
| | 計 | 11 | 12 | 23 |
| 小学校 | 1年 | 148 | 167 | 315 |
| | 2年 | 190 | 182 | 372 |
| | 3年 | 216 | 177 | 393 |
| | 4年 | 198 | 198 | 396 |
| | 5年 | 233 | 184 | 417 |
| | 6年 | 168 | 182 | 350 |
| | 計 | 1,153 | 1,090 | 2,243 |
| 中学校 | 1年 | 208 | 171 | 379 |
| | 2年 | 205 | 199 | 404 |
| | 3年 | 206 | 185 | 391 |
| | 計 | 619 | 555 | 1,174 |
| 合計 | 1,799 | 1,684 | 3,483 | |

(3) 令和5年度中卒者の進路状況

| 学校名 | 卒業生 | | | 進学者 | | | 専修学校等 | | | 就職者 | | | その他 | | |
|--------|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-------|---|---|-----|---|---|-----|---|---|
| | 男 | 女 | 計 | 男 | 女 | 計 | 男 | 女 | 計 | 男 | 女 | 計 | 男 | 女 | 計 |
| 二本松第一中 | 49 | 60 | 109 | 48 | 57 | 105 | 1 | 3 | 4 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 二本松第二中 | 32 | 17 | 49 | 30 | 17 | 47 | 2 | 0 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 二本松第三中 | 33 | 37 | 70 | 31 | 36 | 67 | 1 | 1 | 2 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 1 |
| 安達中 | 44 | 54 | 98 | 44 | 54 | 98 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 小浜中 | 12 | 16 | 28 | 12 | 16 | 28 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 岩代中 | 9 | 5 | 14 | 9 | 5 | 14 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 東和中 | 20 | 22 | 42 | 20 | 22 | 42 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 計 | 199 | 211 | 410 | 194 | 207 | 401 | 4 | 4 | 8 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 1 |

進学率 97.8%

(4) 指導行政

① 学校訪問

当該校の学校経営の実情を知り、教育課程実施上の問題点を中心に助言・指導を行い、学校経営の改善・教育効果の向上に寄与する。

| 種 類 | 期 日 | 内 容 |
|-------|---------------|--|
| 要請訪問Ⅰ | 主に1学期、2学期に行う。 | 1 校（園）長との話し合い 2 授業参観 全教員の授業参観 3 校舎内外の環境整備状況の確認 4 諸表簿閲覧 5 分科会、全体会での助言・指導 |
| 要請訪問Ⅱ | 要請を受けた日時 | 1 授業参観・指導、研修上の助言・指導 2 その他 |

② 研究活動

◇ 指導委員の設置

- ・ 目 的 市内小・中学校教員の研修並びに学校教育の進展に資するため、市教育委員会事務局指導主事の指導活動を援助し、幼稚園・こども園、小・中学校児童生徒の能力開発、道徳性の涵養及び体力の増進を図り、豊かな人間性を育成することを目的として指導委員制度を設けている。
- ・ 指 名 教育長の推薦により、教育委員会が指名する。
- ・ 選定基準 市内小中学校の教員の中から、人格識見がすぐれ、当該教科等に造詣の深い者を選定する。
- ・ 活 動 研修及び学校訪問、研究会等の指導活動に従事する。
- ・ 人 数 こども園1人 小学校10人 中学校10人 計21人

◇ 教育相談員の設置

- ・ 目 的 市内小・中学校児童生徒の健全な発達成長を願い、保護者の間に高まる教育的関心に応えるため、子どもの教育方法や問題行動等に関する教育相談を行うことを目的として教育相談員制度を設けている。
- ・ 指 名 各校長の意見を参考にして教育委員会が指名する。
- ・ 選定基準 市内小中学校の教諭で生徒指導主事等の経験豊かな者及び大学・教育センター等の教育相談講座を受講した者の中から適任者を選定する。
- ・ 活 動
 - ・ 進学、学習指導等のための教育相談
 - ・ 反社会行動、非社会的行動、悪癖等の相談
- ・ 人 数 小学校 16人 中学校 7人 計 23人

③ 教育研修

市教育委員会として次の研修講座を開催している。

| 名 称 | 目 的 | 内 容 | 参加対象 |
|---------------------------|--|--------------------|------------------------|
| 学 力 向 上 推 進 会 議 | 学力向上施策の成果と課題を踏まえ、小・中の連携と協力の下に学習指導の改善と開発を行う。 | 研究協議 | 各学校管理職 学力向上担当教員 |
| 教育の今日的 課題の解決に 向けた講座 | 学校が関わる家庭、地域、社会全般の現状と課題、これからの在り方等についての理解を深め、学校教育の充実に資する。 | 講演会 | 各学校管理職及び 参加を希望する教員 |
| 授業改善研修会 | 個々の教員の授業力向上、授業の質的改善を目指す。 | 講演会 | 全教員 |
| 道徳科研修会 | 道徳科の指導力向上を目指す。 | 講話 研究協議 | 各校代表1名 |
| 学校経営研修会 | 校長・教頭による学校経営マネジメント能力を高める。 | 講演会 協議会 | 各校長・教頭 |
| 組織マネジメント講座 | 新年度初め、校長に対して、組織マネジメント力を高め、学校経営の充実にを図る。 | 講話 演習 | 各校長 |
| 養護教諭研修会 | 養護教諭の専門性及び指導力向上を図る。 | 授業参観 研究協議 | 養護教諭 |
| 就学指導研修会 | 進路実現等、将来の姿を見通した適正な就学指導を進めるための情報共有を図る。 | 講話等 | 各校長 |
| 生徒指導主事 研 修 会 | 不登校やいじめ等生徒指導上の課題について協議を行い、実践的な指導力を高める。 | 協議会 事例研究 講演会 | 各学校生徒指導主事 |
| 特別支援教育 研 修 会 | 通常学級における個別の支援を要する児童生徒への支援に関わる協議を行うとともに、講話を聴いて見識を深め、指導力を磨く。 | 講話 演習 | 各学校特別支援教育 担当者（通常学級） |
| 特別支援学級 研 修 会 | 特別支援学級担任の専門性及び指導力向上を図る。 | 講 話 演習 | 特別支援学級担任 |
| 介 助 員 研 修 会 | 特別の支援を要する児童生徒への対応についての講話や協議を通し、見識を深め、対応力を磨く。 | 協 議 講 話 | 介助員 |

| | | | |
|--------------------------|---|--------------------|------------------------------|
| 学力向上対策 非常勤講師 研 修 会 | T・T方式による指導や習熟度別指導についての講話や協議を通して、授業力向上を図る。 | 協議会 事例研究 講演会 | 学力向上対策非常勤講師 |
| 幼保合同研修会 | 就学前教育の在り方についての研修を通して、教育・保育士等の資質向上と本市の幼児教育の充実を図る。 | 協議 事例研究 講演 | 幼稚園・こども園・ 保育所の全教員・保育士 |
| 子ども読書活動推進研修会 | 各学校の図書館教育担当者、学校図書館司書、公立図書館司書の連携を図り、読書活動の推進を図る。 | 協議 講演 実技講習 | 各校代表1名 学校図書館司書 公立図書館司書 |
| 部活動指導員 研 修 会 | 部活動指導員が生徒への対応についての講話や協議を通して、指導力向上を図る。 | 講義等 | 部活動指導員 |
| 学校図書館司書 研 修 会 | 学校図書館司書が学校の読書推進を図るため、司書としての資質を高める。 | 講義等 | 学校図書館司書 |
| 小学校外国語教育 研 修 会 | 小学校3・4年生35時間の外国語活動、5・6年70時間の外国語科指導力向上を図る。 | 講義等 | 中・高学年担当教員 各校1名以上 |
| 中学校英語科 研 修 会 | 小学校で培った英語表現能力をさらに高めるように「これができるか」という視点で英語科教職員の指導力向上を図る。 | 講義・演習 等 | 英語科教員 各校1名以上 |
| 放射線教育研修会 | 市教育支援アドバイザーを講師に、最新の放射線教育の動向及びその在り方について研修するとともに、授業研究を行う。 | 講演会 | 校長 担当教員 |
| 教育相談 研 修 会 | 教育相談の基礎となる理念や技能について、実践的な研修を行い、相談力を高める。 | 講義・演習 等 | 各校1名 |

④ 各種委員会の設置

◇ いじめ問題対策委員会

- ・ 目 的 二本松市子どものいじめ防止条例第22条の規定に基づき、二本松市いじめ問題対策委員会を設置する。委員会は、教員委員会の諮問に応じ、教育委員会並びに学校におけるいじめの防止等のための対策の推進について調査審議し、答申する。
- ・ 組 織 委員7名以内で組織する。委員は、学識経験を有する者その他教育委員会が必要であると認める者のうちから教育委員会が委嘱し、任命する。
- ・ 活 動 10月、2月の2回実施予定である。

◇ 部活動適正化検討委員会

- ・ 目 的 二本松市小中学校の教職員の多忙化解消に向け、学校業務の見直しや業務に関する意識改革の一環として、中学校における部活動の在り方について協議検討し、今後の学校運営に資する。
- ・ 組 織 次に掲げる者のうちから、教育委員会が指名する。
○中学校長会代表 ○部活動顧問教諭代表
○市スポーツ協会代表 ○PTA代表
- ・ 活 動 6月、11月の2回実施予定である。

◇ 健康マネジメントプロジェクト推進委員会

- ・ 目 的 肥満・食習慣、体力向上、家庭・地域連携の各視点から取組を検討し、その取組を推進することにより、児童生徒の健康マネジメント力を高め、本市の課題である児童生徒の「肥満」解消を図る。
- ・ 組 織 学校関係者（管理職、養護教諭、栄養教諭、教諭）、保護者代表、健康増進課関係者、こども家庭課関係者、子育て支援課関係者、教育総務課関係者、生涯学習課関係者、学校教育課関係者
- ・ 活 動 5月と1月の全体会の実施に加え、「肥満解消・食習慣部会」「体力向上部会」「家庭・地域部会」を随時実施し、情報発信に努める。

⑤ 学校給食

◇ 実施状況

令和6年5月1日現在

| 学 校 名 | 実施の形態 | 調 理 場 | 備 考 | |
|--------|-----------|------------|-----------------|-------------------|
| 二本松南小 | 完全給食（週5日） | 自校方式 | 週4.0回米飯給食（委託炊飯） | |
| 二本松北小 | | | 週3.0回米飯給食（委託炊飯） | |
| 塩 沢 小 | | | 週4.0回米飯給食（委託炊飯） | |
| 岳 下 小 | | | 週3.5回米飯給食（委託炊飯） | |
| 安達太良小 | | | 週3.5回米飯給食（委託炊飯） | |
| 原 瀬 小 | | | 週3.0回米飯給食（委託炊飯） | |
| 杉 田 小 | | | ※業務委託による弁当給食 | 週3.5回米飯給食（委託炊飯） |
| 石 井 小 | | | | 週4.0回米飯給食（委託炊飯） |
| 大 平 小 | | | | 週3.5回米飯給食（委託炊飯） |
| 油 井 小 | | | | 週3.5回米飯給食（委託炊飯） |
| 渋 川 小 | | 東部学校給食センター | | 週3.5回米飯給食（センター炊飯） |
| 川 崎 小 | | | | |
| 小 浜 小 | | | | |
| 新 殿 小 | | | | |
| 旭 小 | | | | |
| 東 和 小 | | | | |
| 二本松第一中 | | | | |
| 二本松第二中 | | | | |
| 二本松第三中 | | | | |
| 安 達 中 | | | | |
| 小 浜 中 | | | | |
| 岩 代 中 | | | | |
| 東 和 中 | | | | |

※令和6年度は安達給食センターの改修工事に伴い、一部期間において実施状況に変更あり。

◇ 学校給食費

令和6年度実施予定

| 区 分 | 年 間 給食日数 | 給 食 費 | | |
|-----|-------------|--------|---------|---------|
| | | 徴収期別平均 | 徴 収 回 数 | 年 間 |
| 小学校 | 181日 | 5,053円 | 10回 | 50,534円 |
| 中学校 | 172日 | 5,487円 | 10回 | 54,868円 |

注 年間給食回数については、小学校は自校方式・給食センター方式の平均、中学校は全校センター方式のため、同一回数にて実施

(5) 各種委員名簿

① 指導委員

| 担当 | 勤務校 | 職名 | 氏名 | 備考 |
|-------|----------|------|-------|----|
| 委員長 | 岩代中学校 | 校長 | 小澤 誠 | |
| 副委員長 | 二本松南小学校 | 教頭 | 菅野智香子 | |
| 国語 | 二本松南小学校 | 教諭 | 樽井奈緒子 | |
| 国語 | 小浜中学校 | 教諭 | 中山万由 | |
| 社会 | 杉田小学校 | 教諭 | 山本雄太 | |
| 算数・数学 | 岳下小学校 | 教諭 | 野地吾勝 | |
| 算数・数学 | 岩代中学校 | 教諭 | 甲野藤友宏 | |
| 理科 | 小浜小学校 | 教諭 | 金澤理洋 | |
| 理科 | 二本松第一中学校 | 教諭 | 山口直木 | |
| 道徳 | 渋川小学校 | 教諭 | 本田政史 | |
| 道徳 | 二本松第三中学校 | 教諭 | 吉田裕也 | |
| 音楽 | 二本松第一中学校 | 教諭 | 三浦 唯 | |
| 体育 | 岳下小学校 | 教諭 | 福本拓人 | |
| 保健体育 | 東和中学校 | 教諭 | 鈴木直樹 | |
| 保健 | 東和小学校 | 養護教諭 | 加藤千尋 | |
| 外国語 | 杉田小学校 | 教諭 | 山寺晶子 | |
| 英語 | 二本松第二中学校 | 教諭 | 市川竜朗 | |
| 特別活動 | 東和小学校 | 教諭 | 小松めぐみ | |
| 特別支援 | 安達中学校 | 教諭 | 油井倫広 | |
| 幼稚園 | とうわこども園 | 副園長 | 河野美佐子 | |

② 教育相談員

| 学校名 | 職名 | 氏名 | 備考 |
|----------|-------|---------|----|
| 二本松南小学校 | 教諭 | 渡辺 幸 | |
| 二本松北小学校 | 教諭 | 伊藤 清子 | |
| 塩沢小学校 | 教諭 | 安積 紀子 | |
| 岳下小学校 | 教諭 | 平山 真由美 | |
| 安達太良小学校 | 教諭 | 宇田 良弘 | |
| 原瀬小学校 | 教諭 | 山田 優花 | |
| 杉田小学校 | 教諭 | 佐瀬 典子 | |
| 石井小学校 | 教諭 | 大竹 佐和子 | |
| 大平小学校 | 養護教諭 | 菅原 智恵美 | |
| 油井小学校 | 教諭 | 末 永 淑 恵 | |
| 渋川小学校 | 教諭 | 佐藤 愛 | |
| 川崎小学校 | 教諭 | 吉原 明恵 | |
| 小浜小学校 | 教諭 | 最上 万智子 | |
| 新殿小学校 | 教諭 | 渡邊 由紀 | |
| 旭小学校 | 教諭 | 角 沖 彰 大 | |
| 東和小学校 | 教諭 | 佐久間 美樹 | |
| 二本松第一中学校 | 教諭 | 山口 直木 | |
| 二本松第二中学校 | 教諭 | 三浦 美香 | |
| 二本松第三中学校 | 教諭 | 高野 玲奈 | |
| 安達中学校 | 教諭 | 油井 倫広 | |
| 小浜中学校 | 養護教諭 | 鎌田 奈緒子 | |
| 岩代中学校 | 養護助教諭 | 渡邊 千尋 | |
| 東和中学校 | 養護教諭 | 倉留 日向子 | |

③ 障がい児就学指導委員会委員

| 区 分 | 氏 名 | 所 属 名 | 備 考 |
|---------------------------|-------------|-----------------|-------------------|
| 医 療 機 関 | 渡 辺 文 則 | 渡 辺 医 院 | 内 科 |
| 医 療 機 関 | 斎 藤 浩 樹 | 斎 藤 医 院 | 神 経 科 |
| 医 療 機 関 | 青 木 良 仁 | 青 木 整 形 外 科 医 院 | 整 形 外 科 |
| 教 育 機 関 | 柳 沼 哲 | 福 島 大 学 | 特 任 教 授 |
| 特 別 支 援 学 校 | 古 川 王 将 | た む ら 支 援 学 校 | 教 頭 |
| 中 学 校 | 黒 澤 謙 悟 | 小 浜 中 学 校 | 校 長 |
| 小 学 校 | 石 川 勝 佳 | 小 浜 小 学 校 | 校 長 |
| 小 学 校 | 蛭 田 功 子 | 二 本 松 南 小 学 校 | 教 諭 ・ 通 級 指 導 |
| 小 学 校 | 長 澤 こ ず え | 油 井 小 学 校 | 教 諭 ・ 通 級 指 導 |
| 中 学 校 | 三 浦 美 香 | 二 本 松 第 二 中 学 校 | 教 諭 ・ 特 別 支 援 学 級 |
| こ ども 家 庭 課 | 根 本 か お り | 母 子 保 健 係 | 松 三 ・ 安 達 |
| こ ども 家 庭 課 | 佐 々 木 絵 里 香 | 母 子 保 健 係 | 松 二 ・ 岩 代 東 和 |
| こ ども 家 庭 課 | 寺 島 絢 香 | 母 子 保 健 係 | 松 一 ・ 東 和 |
| こ ども 家 庭 課 | 斎 藤 良 和 | 家 庭 児 童 相 談 員 | 東 和 ・ 岩 代 |
| こ ども 家 庭 課 | 遠 藤 春 光 | 家 庭 児 童 相 談 員 | 二 本 松 |
| こ ども 家 庭 課 | 七 宮 悦 子 | 家 庭 児 童 相 談 員 | 安 達 |
| こ ども 家 庭 課 | 佐 藤 春 江 | 家 庭 児 童 相 談 員 | 岳 下 |
| 教 育 支 援 セ ン タ ー | 鳴 原 和 哉 | 教 育 支 援 セ ン タ ー | 所 長 |
| ス ク ー ル ソ ー シ ャ ル ワ ー カ ー | 渡 邊 純 子 | 教 育 支 援 セ ン タ ー | |

(6) 令和6年度小・中学校児童・生徒数、教職員数

| | 学校名 | 電話番号 | 所在地 | 校長名 | 教頭名 |
|----|-------|---------|--------------|-------|-------|
| 1 | 二本松南小 | 23-0049 | 亀谷二丁目123番地 | 太田孝志 | 菅野智香子 |
| 2 | 二本松北小 | 23-0029 | 郭内一丁目1番地 | 児山秀典 | 平野俊一 |
| 3 | 塩沢小 | 22-0203 | 塩沢町一丁目238番地1 | 菅野芳弘 | 小池聡子 |
| 4 | 岳下小 | 22-0269 | 大壇175番地1 | 車田敦子 | 柳澤成 |
| 5 | 安達太良小 | 24-2010 | 岳温泉一丁目177番地1 | 齋藤みちる | 矢野由美子 |
| 6 | 原瀬小 | 22-0946 | 原セ才木380番地 | 佐藤睦弘 | 渡辺敏夫 |
| 7 | 杉田小 | 22-0704 | 中江195番地1 | 及川博睦 | 河野充弘 |
| 8 | 石井小 | 22-4166 | 小高内3番地 | 中丸徹 | 騎西克枝 |
| 9 | 大平小 | 22-0754 | 竹ノ内22番地1 | 相沢周 | 遠藤秀樹 |
| 10 | 油井小 | 22-0206 | 油井字台5番地 | 高橋政喜 | 最上俊彦 |
| 11 | 渋川小 | 53-2004 | 渋川字神明森27番地 | 石川淳 | 佐藤圭美 |
| 12 | 川崎小 | 52-2002 | 上川崎字上種田1番地 | 菅野桃子 | 高橋秀幸 |
| 13 | 小浜小 | 55-2238 | 小浜字藤町100番地 | 石川勝佳 | 根本芳宏 |
| 14 | 新殿小 | 57-2201 | 西新殿字永作10番地 | 高松宏光 | 若林朱美 |
| 15 | 旭小 | 56-2321 | 田沢字鳥上44番地 | 堀江茂樹 | 佐久間潤 |
| 16 | 東和小 | 46-3421 | 針道字大町西46番地 | 肥沼志帆 | 内谷昌史 |

令和6年5月1日現在

| 学校名 | 児 童 数 / 学 級 数 | | | | | | | | 教 職 員 数 | | | | | | | |
|-------|---------------|-------|-------|-------|-------|-------|--------|-------|---------|----|-----|-----|----|----|----|-----|
| | 1年 | 2年 | 3年 | 4年 | 5年 | 6年 | 特別支援学級 | 計 | 校長 | 教頭 | 教員 | 計 | 養教 | 事務 | 栄養 | 合計 |
| 二本松南小 | 43 | (1)41 | (1)38 | 44 | (2)42 | (1)38 | 5 | 251 | 1 | 1 | 16 | 18 | 1 | 1 | 1 | 21 |
| | 2 | 2 | 2 | 2 | 2 | 2 | 2 | 14 | | | | | | | | |
| 二本松北小 | (2)39 | (2)48 | (3)54 | (3)60 | (1)57 | (2)52 | 13 | 323 | 1 | 1 | 17 | 19 | 1 | 1 | 1 | 22 |
| | 2 | 2 | 2 | 2 | 2 | 2 | 3 | 15 | | | | | | | | |
| 塩沢小 | (1)9 | (1)12 | (1)12 | 10 | (2)18 | (2)8 | 7 | 76 | 1 | 1 | 9 | 11 | 1 | 1 | 0 | 13 |
| | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 2 | 8 | | | | | | | | |
| 岳下小 | (1)21 | (3)18 | (2)29 | (3)16 | (3)32 | (3)18 | 15 | 149 | 1 | 1 | 11 | 13 | 1 | 1 | 0 | 15 |
| | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 3 | 9 | | | | | | | | |
| 安達太良小 | 7 | 4 | 5 | 6 | 10 | 7 | 0 | 39 | 1 | 1 | 5 | 7 | 1 | 1 | 0 | 9 |
| | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 0 | 4 | | | | | | | | |
| 原瀬小 | 11 | (2)4 | 6 | 7 | 9 | 7 | 2 | 46 | 1 | 1 | 6 | 8 | 1 | 1 | 0 | 10 |
| | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 5 | | | | | | | | |
| 杉田小 | (1)26 | (2)27 | (1)29 | (2)32 | (1)38 | (3)29 | 10 | 191 | 1 | 1 | 10 | 12 | 1 | 1 | 0 | 14 |
| | 1 | 1 | 1 | 1 | 2 | 1 | 2 | 9 | | | | | | | | |
| 石井小 | 11 | 16 | (2)11 | 19 | (1)13 | (1)6 | 4 | 80 | 1 | 1 | 8 | 10 | 1 | 1 | 0 | 12 |
| | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 7 | | | | | | | | |
| 大平小 | 13 | 10 | (1)8 | (1)17 | (1)9 | 17 | 3 | 77 | 1 | 1 | 9 | 11 | 1 | 1 | 0 | 13 |
| | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 2 | 8 | | | | | | | | |
| 油井小 | (4)73 | (6)85 | (6)92 | (2)87 | (3)73 | (1)65 | 22 | 497 | 1 | 1 | 24 | 26 | 1 | 1 | 0 | 28 |
| | 3 | 3 | 3 | 3 | 3 | 2 | 4 | 21 | | | | | | | | |
| 渋川小 | 16 | 18 | (1)27 | 13 | 16 | (1)13 | 2 | 105 | 1 | 1 | 8 | 10 | 1 | 1 | 0 | 12 |
| | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 7 | | | | | | | | |
| 川崎小 | 4 | 11 | (1)16 | 17 | 17 | 23 | 1 | 89 | 1 | 1 | 8 | 10 | 1 | 1 | 0 | 12 |
| | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 7 | | | | | | | | |
| 小浜小 | 15 | (1)15 | 14 | 19 | (1)21 | (1)13 | 3 | 100 | 1 | 1 | 9 | 11 | 1 | 1 | 0 | 13 |
| | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 7 | | | | | | | | |
| 新殿小 | (1)2 | 5 | 2 | (1)5 | (2)5 | (1)5 | 5 | 29 | 1 | 1 | 4 | 6 | 1 | 1 | 0 | 8 |
| | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 4 | | | | | | | | |
| 旭小 | 2 | 3 | 1 | 1 | 2 | 7 | 0 | 16 | 1 | 1 | 3 | 5 | 1 | 0 | 0 | 6 |
| | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 0 | 3 | | | | | | | | |
| 東和小 | 13 | (1)36 | 30 | (2)29 | (3)35 | 26 | 6 | 175 | 1 | 1 | 11 | 13 | 1 | 1 | 0 | 15 |
| | 1 | 2 | 1 | 1 | 1 | 1 | 2 | 9 | | | | | | | | |
| 合 計 | (10) | (19) | (19) | (14) | (20) | (16) | 26 | (98) | 16 | 16 | 158 | 190 | 16 | 15 | 2 | 223 |
| | 305 | 353 | 374 | 382 | 397 | 334 | 111 | 2,145 | | | | | | | | |

()内 特別支援学級児童数

| | 学校名 | 電話番号 | 所在地 | 校長名 | 教頭名 |
|---|--------|---------|--------------|-------|-------|
| 1 | 二本松第一中 | 23-0870 | 郭内二丁目56番地1 | 佐藤隆宏 | 渡邊武浩 |
| 2 | 二本松第二中 | 22-1006 | 沖三丁目301番地1 | 吉川奏子 | 松原紀之 |
| 3 | 二本松第三中 | 22-8349 | 大作165番地 | 齋藤直 | 清野正志 |
| 4 | 安達中 | 53-2104 | 油井字田向100番地 | 大和田康夫 | 遊佐恵美 |
| 5 | 小浜中 | 55-2236 | 小浜字反町411番地 | 黒澤謙悟 | 大槻英貴 |
| 6 | 岩代中 | 57-2203 | 西新殿字一本木188番地 | 小澤誠 | 多田慎之介 |
| 7 | 東和中 | 46-2103 | 針道字大町西1番地 | 日下部準一 | 大河真司 |

令和6年5月1日現在

| 学校名 | 生徒数 / 学級数 | | | | | | | | 教職員数 | | | | | | | |
|--------|-----------|---------|---------|----|----|----|--------|-------|------|----|----|-----|----|----|----|-----|
| | 1年 | 2年 | 3年 | 4年 | 5年 | 6年 | 特別支援学級 | 計 | 校長 | 教頭 | 教員 | 計 | 養教 | 事務 | 栄養 | 合計 |
| 二本松第一中 | (3)96 | (7)109 | (4)110 | | | | 14 | 329 | 1 | 1 | 23 | 25 | 1 | 1 | 0 | 27 |
| | 4 | 4 | 4 | | | | 3 | 15 | | | | | | | | |
| 二本松第二中 | (2)33 | (2)38 | (2)32 | | | | 6 | 109 | 1 | 1 | 12 | 14 | 1 | 1 | 0 | 16 |
| | 2 | 2 | 1 | | | | 2 | 7 | | | | | | | | |
| 二本松第三中 | (2)81 | (2)80 | (3)65 | | | | 7 | 233 | 1 | 1 | 16 | 18 | 1 | 1 | 0 | 20 |
| | 3 | 3 | 2 | | | | 2 | 10 | | | | | | | | |
| 安達中 | (7)81 | (3)84 | (10)100 | | | | 20 | 285 | 1 | 1 | 23 | 25 | 1 | 1 | 1 | 28 |
| | 3 | 3 | 3 | | | | 4 | 13 | | | | | | | | |
| 小浜中 | (1)29 | 28 | 19 | | | | 1 | 77 | 1 | 1 | 7 | 9 | 1 | 1 | 0 | 11 |
| | 1 | 1 | 1 | | | | 1 | 4 | | | | | | | | |
| 岩代中 | 10 | 10 | 16 | | | | 0 | 36 | 1 | 1 | 7 | 9 | 1 | 1 | 0 | 11 |
| | 1 | 1 | 1 | | | | 0 | 3 | | | | | | | | |
| 東和中 | (1)33 | 41 | (1)29 | | | | 2 | 105 | 1 | 1 | 8 | 10 | 1 | 1 | 1 | 13 |
| | 2 | 2 | 1 | | | | 1 | 6 | | | | | | | | |
| 合計 | (16)363 | (14)390 | (20)371 | | | | 13 | (50) | 7 | 7 | 96 | 110 | 7 | 7 | 2 | 126 |
| | | | | | | | 45 | 1,124 | | | | | | | | |

()内 特別支援学級生徒数

(7)令和6年度幼稚園・保育所園児数、職員数

| 種別 | 番号 | 施設名 | 電話番号 | 所在地 | 園長名 | 主任(こども園は副園長) |
|----------------|----|------------------------------|---------|--------------|-----------|--------------|
| 公立幼稚園 | 1 | 塩沢幼稚園 | | 塩沢町一丁目238番地1 | 令和3年度から休園 | |
| | 2 | 杉田幼稚園 | 23-0531 | 中江195番地1 | 松尾陽子 | |
| | 3 | 石井幼稚園 | | 平石町365番地1 | 令和5年度から休園 | |
| | 4 | 大平幼稚園 | | 太子堂282番地 | 令和3年度から休園 | |
| | 5 | はらせ幼稚園 | | 原セ才木380番地 | 令和2年度から休園 | |
| | 6 | 油井幼稚園 | 23-5445 | 油井字台5番地 | 安齋貴子 | |
| | 7 | 渋川幼稚園 | | 渋川字神明森27番地 | 令和6年度から休園 | |
| | 8 | 川崎幼稚園 | | 上川崎字上種田1番地 | 令和4年度から休園 | |
| | 9 | 小浜幼稚園 | | 小浜字藤町100番地 | 令和2年度から休園 | |
| | 計 | 9 | | | | |
| 私立幼稚園 | 1 | 学校法人同朋学園 同朋幼稚園 | 22-0739 | 竹田一丁目193番地 | 佐々木篤行 | |
| | 2 | 学校法人福島聖心学園 二本松カトリック幼稚園 | 22-0508 | 若宮一丁目361番地 | 平文敏 | |
| | 3 | 学校法人岩代学園 岩代幼稚園 | 24-1329 | 小浜字新町387番地 | 大嶋憲彰 | |
| | 計 | 3 | | | | |
| 公立認可保育所 | 1 | にほんまつ保育園 | 22-0042 | 郭内二丁目276番地1 | 板橋典子 | 氏家久美子 |
| | 2 | あだたら保育所 | 24-2754 | 岳温泉一丁目183番地 | 黒沢道子 | 渡邊寛恵 |
| | 3 | あだち保育園 | 61-3290 | 油井字田向20番地 | 久納晴美 | 野地文子 |
| | 4 | 小浜保育所 | 55-2124 | 小浜字藤町283番地 | 高畑かおる | 古川祐子 |
| | 計 | 4 | | | | |
| 私立認可保育所 | 1 | 社会福祉法人のびのび福祉会 のびのび保育園 | 23-4118 | 金色417番地2 | 武田幸喜 | 佐藤禎子 |
| | 2 | 社会福祉法人徳真会 ほうとく保育園 | 24-8223 | 高田2番地1 | 齋藤徳仁 | |
| | 3 | 社会福祉法人阿多多羅 おひさま保育園 | 23-1199 | 高越松ヶ作349番地2 | 高橋義仁 | |
| | 4 | 社会福祉法人徳真会 ほうとくかぶき保育園 | 24-5603 | 冠木82番地1 | 岡田幸江 | 嶋原由美 |
| | 5 | 株式会社きらきら保育園 きらきら保育園 | 22-5482 | 大壇117番地4 | 桑田敏雄 | |
| | 6 | 株式会社セアリアス つばさ保育園かすみ園 | 24-9982 | 成田町一丁目812番地1 | 國井智江美 | 高宮真由美 |
| | 7 | 株式会社アイگران アイگران保育園油井 | 24-1389 | 油井字砂田137番地1 | 武田愛 | |
| | 計 | 7 | | | | |
| 私立小規模 保育事業所 | 1 | なかよし保育園 | 23-6456 | 金色393番地6 | 高守淳子 | |
| | 2 | 株式会社AKS スクールドエンジェル保育園若宮園 | 24-7558 | 若宮二丁目153番地11 | 嶋原郁恵 | |
| | 計 | 2 | | | | |
| 公立認定 こども園 | 1 | いわしろさくらこども園 | 57-2709 | 西新殿字永作10番地 | 佐藤里佳 | 菅野麻奈美 |
| | 2 | とうわこども園 | 24-8125 | 針道字大町西46番地7 | 大内優子 | 河野美佐子 |
| | 計 | 2 | | | | |
| 私立認定 こども園 | 1 | 学校法人まゆみ学園 認定こども園まゆみ | 22-0145 | 油井字鶴巻138番地 | 古渡一秀 | 佐藤久美子 |
| | 2 | 学校法人まゆみ学園 認定こども園子ども館 | 22-3745 | 中里49番地12 | 西山江利子 | 菅野光広 |
| | 3 | 学校法人二本松学園 認定こども園学校法人二本松学園 | 23-0664 | 亀谷一丁目28番地 | 遠藤道代 | 小澤幸代 菅野順子 |
| | 4 | 学校法人まゆみ学園 認定こども園まゆみぶらす | 24-8345 | 油井字石倉80番地1 | 高橋みゆき | 太田一葉 |
| | 計 | 4 | | | | |
| 合計 | | 幼12 保13 こ6 | | | | |

| 幼稚園名 | 定員 | 学級数 | 園児数 | | | | | | | 教職員数 | | | | | 備考 | |
|----------------------------|-------|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-------|------|-----|-----|-----|-----|----|-----------|
| | | | 0歳 | 1歳 | 2歳 | 3歳 | 4歳 | 5歳 | 計 | 園長 | 副園長 | 教諭 | 事務等 | 計 | | |
| 塩沢幼稚園 | 35 | 0 | / | / | / | / | 0 | 0 | 0 | | | | | | 0 | 令和3年度から休園 |
| 杉田幼稚園 | 70 | 2 | / | / | / | / | 5 | 10 | 15 | 1 | | 3 | 1 | 5 | | |
| 石井幼稚園 | 70 | 0 | / | / | / | / | 0 | 0 | 0 | | | | | | 0 | 令和5年度から休園 |
| 大平幼稚園 | 70 | 0 | / | / | / | / | 0 | 0 | 0 | | | | | | 0 | 令和3年度から休園 |
| はらせ幼稚園 | 35 | 0 | / | / | / | / | 0 | 0 | 0 | | | | | | 0 | 令和2年度から休園 |
| 油井幼稚園 | 105 | 2 | / | / | / | / | 13 | 15 | 28 | 1 | | 3 | 4 | 8 | | |
| 洪川幼稚園 | 35 | 0 | / | / | / | / | 0 | 0 | 0 | | | | | | 0 | 令和6年度から休園 |
| 川崎幼稚園 | 35 | 0 | / | / | / | / | 0 | 0 | 0 | | | | | | 0 | 令和4年度から休園 |
| 小浜幼稚園 | 35 | 0 | / | / | / | / | 0 | 0 | 0 | | | | | | 0 | 令和2年度から休園 |
| 9 | 490 | 4 | 0 | 0 | 0 | 0 | 18 | 25 | 43 | 2 | 0 | 6 | 5 | 13 | | |
| 同朋幼稚園 | 120 | 5 | / | / | / | 7 | 11 | 17 | 35 | 1 | 1 | 7 | 2 | 11 | | |
| 二本松カトリック幼稚園 | 75 | 3 | / | / | / | 17 | 18 | 32 | 67 | 1 | 1 | 8 | 1 | 11 | | |
| 岩代幼稚園 | 15 | 3 | / | / | / | 2 | 5 | 9 | 16 | 1 | 0 | 3 | 2 | 6 | | |
| 3 | 210 | 11 | 0 | 0 | 0 | 26 | 34 | 58 | 118 | 3 | 2 | 18 | 5 | 28 | | |
| にほんまつ保育園 | 180 | 12 | 2 | 24 | 24 | 22 | 31 | 40 | 143 | 1 | 1 | 54 | 5 | 61 | | |
| あだたら保育所 | 40 | 4 | 0 | 1 | 4 | 4 | 4 | 9 | 22 | 1 | 0 | 10 | 2 | 13 | | |
| あだち保育園 | 120 | 6 | 2 | 14 | 18 | 16 | 23 | 21 | 94 | 1 | 1 | 31 | 4 | 37 | | |
| 小浜保育所 | 60 | 5 | 0 | 5 | 5 | 9 | 5 | 4 | 28 | 1 | 0 | 12 | 1 | 14 | | |
| 4 | 400 | 27 | 4 | 44 | 51 | 51 | 63 | 74 | 287 | 4 | 2 | 107 | 12 | 125 | | |
| 社会福祉法人のびのび福祉会のびのび保育園 | 45 | 3 | 2 | 11 | 14 | 13 | / | / | 40 | 1 | 0 | 14 | 2 | 17 | | |
| 社会福祉法人徳真会ほうとく保育園 | 60 | 4 | 1 | 12 | 7 | 11 | 12 | 12 | 55 | 1 | 0 | 10 | 4 | 15 | | |
| 社会福祉法人阿多多羅おひさま保育園 | 45 | 6 | 1 | 6 | 7 | 8 | 10 | 10 | 42 | 1 | 0 | 9 | 3 | 13 | | |
| 社会福祉法人徳真会ほうとくかぶき保育園 | 49 | 6 | 2 | 6 | 9 | 10 | 10 | 14 | 51 | 1 | 0 | 6 | 6 | 13 | | |
| 株式会社きらきら保育園 きらきら保育園 | 30 | 3 | 1 | 12 | 9 | 7 | / | / | 29 | 1 | 0 | 7 | 7 | 15 | | |
| 株式会社セアリアス つばさ保育園かすみ園 | 50 | 6 | 4 | 7 | 8 | 12 | 8 | 10 | 49 | 1 | 0 | 14 | 7 | 22 | | |
| 株式会社アイグラン アイグラン保育園油井 | 60 | 6 | 6 | 9 | 11 | 11 | 13 | 9 | 59 | 1 | 0 | 11 | 3 | 15 | | |
| 6 | 339 | 34 | 17 | 63 | 65 | 72 | 53 | 55 | 325 | 7 | 0 | 71 | 32 | 73 | | |
| なかよし保育園 | 12 | 2 | 1 | 4 | 5 | / | / | / | 10 | 1 | 0 | 5 | 2 | 8 | | |
| 株式会社AKS スクールエンジェル保育園若宮園 | 19 | 3 | 2 | 9 | 6 | / | / | / | 17 | 1 | 0 | 6 | 4 | 11 | | |
| 2 | 31 | 5 | 3 | 13 | 11 | 0 | 0 | 0 | 27 | 2 | 0 | 11 | 6 | 19 | | |
| いわしろさくらこども園 | 50 | 5 | 1 | 3 | 5 | 4 | 7 | 6 | 26 | 1 | 0 | 11 | 2 | 14 | | |
| とうわこども園 | 120 | 6 | 3 | 7 | 10 | 10 | 17 | 23 | 70 | 1 | 1 | 22 | 2 | 26 | | |
| 2 | 170 | 11 | 4 | 10 | 15 | 14 | 24 | 29 | 96 | 2 | 1 | 33 | 4 | 40 | | |
| 学校法人まゆみ学園 認定こども園まゆみ | 150 | 6 | 3 | 7 | 19 | 23 | 27 | 29 | 108 | 1 | 1 | 14 | 5 | 21 | | |
| 学校法人まゆみ学園 認定こども園子どもの館 | 75 | 6 | 0 | 8 | 10 | 14 | 13 | 13 | 58 | 1 | 1 | 13 | 6 | 21 | | |
| 学校法人二本松学園 認定こども園二本松学園 | 110 | 7 | 2 | 8 | 11 | 15 | 22 | 18 | 76 | 1 | 1 | 7 | 5 | 14 | | |
| 学校法人まゆみ学園 認定こども園まゆみぐらす | 170 | 9 | 1 | 8 | 10 | 29 | 39 | 46 | 133 | 1 | 1 | 13 | 3 | 18 | | |
| 4 | 505 | 28 | 6 | 31 | 50 | 81 | 101 | 106 | 375 | 4 | 4 | 47 | 19 | 74 | | |
| 幼12 保13 こ6 | 2,145 | 120 | 34 | 161 | 192 | 244 | 293 | 347 | 1,271 | 24 | 9 | 293 | 83 | 372 | | |

5. 生涯学習・社会教育

(1) 生涯学習・社会教育事業

| 区分 | 事業名 | 目的 | 対象 | 時期 |
|-------|------------|---|------------------------------|---------------|
| 生涯学習 | 社会教育推進事業 | 社会教育委員会議の設置等により、社会教育の推進を図る。 | 全市民 | 年間 |
| 青少年教育 | 少年センター運営事業 | 少年の非行防止を目的として、補導委員による街頭補導、有害環境浄化活動を推進する。 | 青少年 | 年間 |
| | 青少年育成推進事業 | 青少年育成団体と連携し、青少年の健全育成の推進を図る。 | 全市民 | 年間 |
| | 青少年体験事業 | 青少年体験活動の講座等の実施や、青少年団体活動を支援し助長を図る。 | 青少年 | 年間 |
| | 二十歳のつどい | 自覚を持って社会に巣立つ成人の門出を祝福し、式典及び記念品贈呈を行う。 | 年度内に20歳となる方 | 令和7年 1月12日 |
| | 放課後子ども教室 | 放課後に子どもたちの安全・安心な居場所を設け、地域ボランティアと共に学習やスポーツ、文化活動等を行う。 | 二本松(杉田・大平)・安達・岩代・東和地域 小学生 | 4～3月 |
| 成人教育 | 家庭教育学級 | 地域の公民館、PTA、学校等が連携し、子育てや家庭教育のあり方について学習する。 | 一般市民 | 年間 |
| | 市民大学セミナー | 生涯学習の一環として、人間性豊かな生活をおくるためのテーマを設定したセミナーを開設する。 | 一般市民 | 年間 |
| | 市民講座 | 多様化する住民の学習意欲に対応して、各種の学級・講座を開設し、学習機会の提供を図る。 | 一般市民 | 年間 |
| | 女性学級 | 女性自らが学習し、女性としての生きがいに満ちた豊かなライフワークの創造を図る。 | 一般市民 女性 | 年間 |
| | 高齢者学級 | 高齢者が社会で積極的に活動できるよう、総合的・体系的学習機会を提供する。 | 一般市民 60歳以上 | 年間 |
| 図書館 | 図書館管理運営 | 図書、記録、その他の資料の収集、整理保存をし、市民の利用に供し、その教養、調査研究等に資すると共に、移動図書館及び読書振興事業を行う。 | 一般市民 | 年間 |

(2) 社会教育施設

①文化センター・公民館

| 館名 | 建設年度 | 所在地及び電話番号 | 建築面積 | 職員数 | |
|--------------------------------------|--------|----------------------|-------------------------|-------------------------|------|
| ■ 文化センター (4) | | | | | |
| 二本松市民会館 (二本松文化センター内) | S44 | 榎戸一丁目 92 番地 23-5121 | 3,054.66 m ² | — | |
| 安達文化ホール | H16 | 油井字濡石 1 番地 2 23-3721 | 625.00 m ² | — | |
| 岩代総合文化ホール | H22 | 小浜字芳池 1 番地 55-2260 | 1,478.29 m ² | — | |
| 東和文化センター | H5 | 針道字上台 132 番地 46-4111 | 2,381.91 m ² | — | |
| ■ 公民館 (18) (地域公民館 4・地区公民館 14) | | | | | |
| 二本松中央公民館 (勤労青少年ホーム・青年の家) | S47 | 榎戸一丁目 92 番地 23-5121 | 2,317.65 m ² | 13(5) | |
| 二本松 | 二本松公民館 | S56 | 亀谷一丁目 5 番地 1 23-4121 | 2,111.88 m ² | 4(2) |
| | 塩沢公民館 | S51 | 塩沢町一丁目 238 番地 1 22-1263 | 798.88 m ² | 3(2) |
| | 岳下公民館 | S62 | 三保内 72 番地 1 22-0306 | 720.00 m ² | 3(2) |
| | 杉田公民館 | S57 | 西町 223 番地 1 22-1264 | 540.61 m ² | 3(2) |
| | 石井公民館 | S51 | 平石町 365 番地 1 23-1262 | 993.16 m ² | 3(2) |
| | 大平公民館 | S59 | 太子堂 282 番地 22-1265 | 575.93 m ² | 3(2) |
| 安達公民館 (勤労青少年ホーム) | S54 | 油井字濡石 3 番地 1 23-3721 | 1,915.31 m ² | 6(2) | |
| 安達 | 渋川公民館 | H2 | 渋川字上払川 96 番地 1 53-2001 | 545.50 m ² | 2(1) |
| | 上川崎公民館 | H5 | 上川崎字宮ノ脇 7 番地 3 52-2001 | 528.25 m ² | 2(1) |
| | 下川崎公民館 | S63 | 下川崎字大中地 66 番地 61-5335 | 429.59 m ² | 2(1) |
| 岩代公民館 | S46 | 小浜字芳池 1 番地 55-2260 | 1,433.53 m ² | 6(2) | |
| 岩代 | 新殿公民館 | S55 | 西新殿字西 1 番地 57-2111 | 823.94 m ² | 2(1) |
| | 旭公民館 | S54 | 百目木字向町 126 番地 56-2111 | 782.45 m ² | 2(1) |
| 東和公民館 | H5 | 針道字上台 132 番地 46-4111 | 2,381.91 m ² | 7(3) | |
| 東和 | 木幡公民館 | S56 | 木幡字呷内 65 番地 46-2151 | 960.70 m ² | 2(1) |
| | 太田公民館 | S57 | 太田字塚田 47 番地 1 47-3150 | 1,202.80 m ² | 2(1) |
| | 戸沢公民館 | S55 | 戸沢字下田 100 番地 46-2710 | 927.03 m ² | 2(1) |

*職員数のうち () 内は会計年度任用職員数

②図書館

| 館名 | 建設年度 | 所在地及び電話番号 | 建築面積 | 職員数 |
|--------|------|----------------------|-------------------------|------|
| 二本松図書館 | S57 | 本町一丁目 102 番地 23-5082 | 1,009.43 m ² | 8(7) |
| 岩代図書館 | H4 | 小浜字藤町 242 番地 55-3255 | 884.17 m ² | 6(5) |

・職員数のうち () 内は図書館嘱託員数

(3) 社会教育行政関係附属機関等委員

①社会教育委員 9名

| 氏名 | 所属機関 | 氏名 | 所属機関 |
|---------------|----------------|----------------|-------------|
| 杉内貞夫 (委員長) | 二本松市スポーツ協会 | 鈴木智子 (副委員長) | 下川崎婦人会 |
| 菅野桃子 | 二本松市小学校長会 | 石原道男 | 二本松市文化団体連合会 |
| 大和田康夫 | 二本松市中学校長会 | 服部嘉夫 | 二本松市あだたらクラブ |
| 伊藤勝宏 | 二本松市高等学校長会 | 菅野和子 | 下太田婦人会 |
| 湊和也 | 二本松市小中学校PTA連合会 | | |

②公民館運営審議会委員 15名

| 氏名 | 所属機関 | 氏名 | 所属機関 |
|---------------|-------------|---------------|----------------|
| 菅野和子 (委員長) | 下太田婦人会 | 大内祐 (副委員長) | 二本松市スポーツ協会 |
| 菅野桃子 | 二本松市小学校長会 | 武藤英一 | 二本松市あだたらクラブ |
| 吉川奏子 | 二本松市中学校長会 | 安斎常吉 | 二本松市あだたらクラブ |
| 川島孝夫 | 二本松市高等学校長会 | 吉田美香 | 二本松市小中学校PTA連合会 |
| 伊藤末吉 | 二本松市文化団体連合会 | 庄司人志 | 二本松市小中学校PTA連合会 |
| 神田美智子 | 二本松市文化団体連合会 | 佐藤由美子 | 二本松市婦人団体連合会 |
| 杉内隆一郎 | 二本松市スポーツ協会 | 石原道男 | 二本松市文化団体連合会 |
| 菅野博子 | 二本松市婦人会 | | |

③青少年問題協議会委員 19名

| 氏名 | 所属機関 | 氏名 | 所属機関 |
|------|---------------|-------|----------------|
| 斎藤徹 | 二本松市議会 | 伊藤勝宏 | 二本松市高等学校長会 |
| 杉内貞夫 | 社会教育委員長 | 湊和也 | 二本松市小中学校PTA連合会 |
| 菅野和子 | 二本松市公民館運営審議会 | 菅野吉一 | 二本松市防犯協会 |
| 佐藤宏仁 | 二本松市社会福祉協議会 | 國分一 | 二本松地区保護司会 |
| 矢吹孝三 | 二本松市民生児童委員協議会 | 小澤悌一 | 二本松市少年補導委員会 |
| 國分則之 | 二本松警察署 | 佐藤由美子 | 二本松市婦人団体連合会 |
| 渡辺惣吾 | 二本松市教育委員会 | 本田じん子 | 安達方部主任児童委員 |
| 佐藤秀大 | 二本松市役所 | 菅野純子 | いわしろ女性の会 |
| 太田孝志 | 二本松市小学校長会 | 高橋弘子 | 東和方部主任児童委員 |
| 小澤誠 | 二本松市中学校長会 | | |

④二本松市図書館協議会委員 9名

| 氏 名 | 所 属 機 関 | 氏 名 | 所 属 機 関 |
|-----------------|------------------|-----------------|----------------|
| 服部 ミサ子 (委員長) | おはなし紙ふうせん | 杉内 貞夫 (副委員長) | 二本松市社会教育委員 |
| 中丸 徹 | 二本松市小学校長会 | 日下部 理恵 | 二本松市小中学校PTA連合会 |
| 日下部 準一 | 二本松市中学校長会 | 鈴木 真澄 | 二本松図書館利用者 |
| 佐藤 里佳 | 二本松市立幼稚園長・こども園長会 | 遠藤 佐吉 | 岩代図書館利用者 |
| 石原 道男 | 二本松市文化団体連合会 | | |

(4) 二本松市少年補導委員 71名

| No. | 方部名 | 氏名 | 備考 | No. | 方部名 | 氏名 | 備考 |
|-----|----------------|--------|----|-----|----------|--------|----|
| 1 | 若宮 松岡 | 諸橋 一信 | | 38 | 石井 大平 | 渡辺 一浩 | |
| 2 | | 丹野 良二 | | 39 | | 大石 勝司 | |
| 3 | | 川瀬 充洋 | | 40 | | 三宅 雅己 | |
| 4 | | 熊田 孝子 | | 41 | | 久保野谷 浩 | |
| 5 | 本町 亀谷 金色 | 奥野 久 | | 42 | 安達 | 松本 よし子 | |
| 6 | | 加藤 森一 | | 43 | | 加藤 孝二 | |
| 7 | | 茅原 康司 | | 44 | | 中村 洋介 | |
| 8 | | 長澤 浩 | | 45 | | 高野 和樹 | |
| 9 | | 野邊 正宏 | | 46 | | 佐藤 友宏 | |
| 10 | | 増子 英昭 | | 47 | | 二階堂 勇一 | |
| 11 | 竹田 根崎 | 遠藤 義夫 | | 48 | 菅野 雄太 | 服部 真樹 | |
| 12 | | 安田 政美 | | 49 | | 富山 聡 | |
| 13 | | 石田 真理 | | 50 | | 大内 耕太郎 | |
| 14 | | 国岡 美和 | | 51 | | 菅野 雄太 | |
| 15 | 郭内 | 齋藤 一夫 | | 52 | 菅野 裕生 | | |
| 16 | | 遊佐 忠治 | | 53 | 野地 隆行 | | |
| 17 | | 安齋 廣 | | 54 | 安齋 常昭 | | |
| 18 | 塩沢 | 小島 英二 | | 55 | 若林 豊和 | | |
| 19 | | 三浦 正幸 | | 56 | 菅野 多佳子 | | |
| 20 | | 本田 秀勝 | | 57 | 渡辺 正樹 | | |
| 21 | 成田 | 大藤 務 | | 58 | 岩代 | 湊 和也 | |
| 22 | | 永瀧 幸吉 | | 59 | | 小池 保弘 | |
| 23 | | 菊地 紀子 | | 60 | | 安齋 博美 | |
| 24 | | 安齋 朝浩 | | 61 | | 斎藤 健太郎 | |
| 25 | | 鈴木 勝好 | | 62 | | 佐藤 淑幸 | |
| 26 | 永田 原七 | 清野 秀裕貴 | | 63 | 東和 | 菅野 浩明 | |
| 27 | | 加藤 正行 | | 64 | | 菅野 浩明 | |
| 28 | | 高宮 薫 | | 65 | | 菅野 寿市 | |
| 29 | 岳 | 渡邊 記六 | | 66 | 菅野 仙也 | | |
| 30 | | 佐藤 朋圭 | | 67 | 太田 茂 | | |
| 31 | | 菅野 忠治 | | 68 | 小林 純一 | | |
| 32 | 高越 杉田 | 高橋 納向 | | 69 | 佐藤 守 | | |
| 33 | | 佐藤 清壽 | | 70 | 佐藤 清一 | | |
| 34 | | 菊地 喜悦 | | 71 | | | |
| 35 | | 菅野 貴光 | | | | | |
| 36 | | 長谷川 幸一 | | | | | |
| 37 | 安齋 忠幸 | | | | | | |

6. 社会体育

(1) 社会体育活動及び事業の推進

| 区分 | 事業名 | 目的 | 対象 | 時期 |
|--------|------------|---|--------|----|
| 体育活動推進 | 社会体育推進事業 | スポーツ振興法によるスポーツ推進委員を委嘱し、地域体育活動の推進を図るとともに指導体制の充実を図る。 | 一般市民 | 年間 |
| | スポーツ力向上事業 | スポーツに見識の高い指導者を招聘する等、各種事業を実施することにより、スポーツの底辺拡大に取り組み、体力の向上や健康の保持・増進を図る。また、全国大会等に出場する選手に激励金を贈り激励する。 | 一般市民 | 年間 |
| | 体育団体助成事業 | 社会体育の推進を図るため、市スポーツ協会、総合型地域スポーツクラブ、東和ロードレース大会、県カヌー協会、各競技種目団体・スポーツ少年団等に対して助成を行う。 | 体育団体 | 年間 |
| 体育施設 | 体育施設管理運営事業 | 市内体育施設の管理運営を行い、社会体育活動の推進及び助長を図る。 <ul style="list-style-type: none"> ・城山運動施設 ・市民プール ・地域グラウンド ・屋内ゲートボール場 ・地域体育館 ・総合射撃場 ・地域庭球場 ・阿武隈漕艇場 ・グリーンフィールド | 市内施設 | 年間 |
| | 学校体育施設開放事業 | 学校体育施設の有効活用を図るため、市内小中学校体育施設を市民に開放する。 | 市内小中学校 | 年間 |

(2) 社会体育施設

| 区分 | 地域 | 名 称 | 建設年度 | 所在地及び電話番号 | 規 模 | 夜間 | |
|-----------|-----|-----|-----------------------|-----------|-------------------------|------------------------------|---|
| グラウンド・運動場 | 二本松 | 1 | 城山総合グラウンド | S60 | 郭内四丁目 220 番地 22-2615 | 36,000 m ² | ☆ |
| | | 2 | 郭内公園(市民)グラウンド | S47 | 郭内二丁目 93 番地 1 | 10,000 m ² | ☆ |
| | | 3 | 岳公園グラウンド | S54 | 岳温泉二丁目 271 番地 | 10,000 m ² | |
| | 安達 | 4 | 安達野球場 | S58 | 渋川字上弘川 157 番地 23-3721 | 11,200 m ² | |
| | | 5 | 安達運動場 | S53 | 油井字石倉 107 番地 23-2353 | 28,000 m ² | ☆ |
| | 岩代 | 6 | 岩代運動場 | S45 | 小浜字芳池 2 番地 55-2261 | 30,600 m ² | ☆ |
| | | 7 | 新殿運動場 | S58 | 杉沢字山田 155 番地 3 | 10,800 m ² | |
| | | 8 | 旭運動場 | S60 | 百目木字鹿畑 16 番地 | 11,353 m ² | |
| | 東和 | 9 | 水舟運動場 | H6 | 木幡字四方北 304 番地 1 | 3,600 m ² | |
| 庭球場 | 二本松 | 1 | 城山庭球場 | S56 | 郭内四丁目 228 番地 23-1717 | 人工芝 12 面 | ☆ |
| | | 2 | 岳公園庭球場 | S55 | 岳温泉二丁目 271 番地 | 4 面 | |
| | 岩代 | 3 | 岩代テニスコート | H 元 | 小浜字藤町 368 番地 55-2261 | 人工芝 3 面 | ☆ |
| ゲートボール場 | 二本松 | 1 | 二本松屋内ゲートボール場 | H12 | 郭内四丁目 273 番地 23-1717 | 1,182 m ² | ☆ |
| 多目的広場 | 岩代 | 1 | 二本松市グリーンフィールド | R6 | 西勝田字杉内 43 番地 24-8671 | 37,345 m ² | ☆ |
| 市営プール | 岩代 | 1 | 小浜プール | S41 | 小浜字藤町 201 番地 55-3825 | 25m7 コース 25m3 コース 他子供用 | |
| | | 2 | 旭プール | S43 | 田沢字鳥上 19 番地 56-2192 | 25m7 コース 他子供用 | |
| | | 3 | 杉沢プール | S54 | 杉沢字江戸内 140 番地 1 57-2687 | 25m5 コース 他幼児用 | |
| | 二本松 | 4 | 二本松しんきん城山プール(城山市民プール) | H28 | 郭内四丁目 170 番地 24-7555 | 25m6 コース 他3プール | ☆ |

| 区分 | 地域 | 名 称 | 建設年度 | 所在地及び電話番号 | 規 模 | 夜間 | |
|-------------|-----|-------|-------------|-----------------------|-------------------------|---|---|
| 体 育 館 | 二本松 | 1 | 城山総合体育館 | H2 | 郭内四丁目 220 番地 22-2615 | 5,411 m ² | ☆ |
| | | 2 | 城山第二体育館 | H5 | 郭内四丁目 97 番地 22-7055 | 1,407 m ² | ☆ |
| | | 3 | 文化センター体育室 | S47 | 榎戸一丁目 92 番地 23-5121 | 816 m ² | ☆ |
| | | 4 | 岳下体育館 | H3 | 三保内 72 番地 1 22-0306 | 924 m ² | ☆ |
| | | 5 | あだたら体育館 | S49 | 岳温泉一丁目 197 番地 24-2828 | 1,261 m ² | ☆ |
| | | 6 | 石井体育館 | S61 | 平石町 365 番地 1 23-1262 | 845 m ² | ☆ |
| | | 7 | 大平体育館 | H2 | 太子堂 282 番地 22-1265 | 876 m ² | ☆ |
| | 8 | 安達体育館 | S52 | 油井字長谷堂 230 番地 23-2353 | 2,641 m ² | ☆ | |
| | 岩代 | 9 | 岩代第二体育館 | S62 | 小浜字藤町 368 番地 55-2261 | 1,366 m ² | ☆ |
| | | 10 | 新殿体育館 | S58 | 西新殿字松林 46 番地 57-2111 | 493 m ² | ☆ |
| | | 11 | 旭体育館 | S60 | 田沢字二本木 67 番地 56-2111 | 527 m ² | ☆ |
| | | 12 | 岩代総合文化ホール | H22 | 小浜字芳池 1 番地 55-2260 | 1,703 m ² | ☆ |
| | 東和 | 13 | 東和第一体育館 | S46 | 針道字蔵下 23 番地 1 66-2515 | 1,206 m ² | ☆ |
| | | 14 | 東和第二体育館 | S45 | 太田字塚田 95 番地 1 | 392 m ² | ☆ |
| | | 15 | 水舟体育館 | S54 | 木幡字杉田 246 番地 2 | 352 m ² | ☆ |
| そ の 他 の 施 設 | 二本松 | 1 | 二本松市総合射撃場 | H4 | 大森沢 100 番地 23-4388 | 17.8ha ①クレール射撃場 トラップ競技場 2 面 スキート射撃場 2 面 ②ライフル射撃場 スモールボアライフル 射撃場 26 射座 エアライフル 26 射座 | |
| | | 2 | 城山弓道場 | H25 | 郭内四丁目 121 番地 | 近的 六人立 | ☆ |
| | 東和 | 3 | カントリーパークとうわ | H10 ～ H18 | 針道字大町西 2 番地 46-3861 | 70,390 m ² 野球場、広場 陸上競技場 テニスコート ソフトボール場 管理棟 | ☆ |
| | | 4 | 阿武隈漕艇場 | H4 | 木幡字西和代 201 番地 3 46-3671 | 艇庫 561 m ² カヌーコース 1,000m 9 レーン | |

(3) その他の体育施設

| 地域 | 所管 | 名称 | 建設年度 | 所在地及び電話番号 | 規模 | 夜間 | |
|-----|------------|----|----------------------|-----------|-------------------------|---|---|
| 二本松 | 農業振興課 | 1 | 塩沢農村広場 | S55 | 中ノ目 100 番地 | 13,331 m ² | |
| | | 2 | 永田農村広場 | S53 | 永田六丁目 513 番地 2 | 8,849 m ² | |
| | | 3 | 原セ農村広場 | S61 | 原セ日照田 7 番地 | 9,600 m ² | |
| | | 4 | 杉田農村広場 | S56 | 七ツ段 128 番地 | 13,216 m ² | |
| | | 5 | 大平農村広場 | S56 | 太子堂 327 番地 | 13,529 m ² | |
| | 計画都市課 | 6 | 石井運動広場 | S54 | 平石町 564 番地 2 | 9,700 m ² | |
| | 生活環境課 | 7 | 福祉センター体育室 | S42 | 亀谷一丁目 5 番地 2 23-4121 | 661 m ² | ☆ |
| | | 8 | 塩沢住民センター体育室 | S55 | 塩沢町一丁目 238 番地 1 23-1263 | 638 m ² | ☆ |
| | | 9 | 杉田住民センター体育室 | S46 | 西町 223 番地 1 22-1264 | 600 m ² | ☆ |
| 岩代 | 福祉課 高齢 | 10 | 屋内ゲートボール場 岩代お達者道場 | H11 | 西新殿字野竹内 70 番地 57-2066 | 547 m ² | ☆ |
| | 地域振興課 岩代支所 | 11 | 日山パークゴルフ場 | H11 | 茂原字川口 304 番地 56-2889 | 全 18ホール | |
| 東和 | 福祉課 高齢 | 14 | 屋内ゲートボール場 すぱーく東和 | H6 | 針道字蔵下 23 番地 4 | 1,180 m ² | ☆ |
| | 東和支所地域振興課 | 12 | 木幡公民館体育室 | S32 | 木幡字叭内 65 番地 46-2151 | 475 m ² | ☆ |
| | | 13 | 戸沢公民館体育室 | S40 | 戸沢字下田 100 番地 46-2710 | 534 m ² | ☆ |
| | | 15 | ウッディハウスとうわ | H5 | 木幡字東和代 34 番地 1 46-3391 | バドミントン2面 バレーボール1面 テニスコート2面 体育館 479 m ² グラウンド 宿泊施設2棟 | ☆ |

(4) 二本松市スポーツ推進委員 40名

| No. | 地域名 | 氏名 | 備考 | No. | 地域名 | 氏名 | 備考 |
|-----|-----|--------|------|-----|-----|---------|------|
| 1 | 二本松 | 杉内 貞夫 | | 21 | 安達 | 新谷 義晴 | |
| 2 | 〃 | 大内 孝司 | 副委員長 | 22 | 〃 | 服部 真樹 | |
| 3 | 〃 | 服部 洋子 | | 23 | 〃 | 檜森 匠 | |
| 4 | 〃 | 佐久間 伸一 | | 24 | 〃 | 高野 進 | |
| 5 | 〃 | 川崎 邦彦 | | 25 | 〃 | 鹿野 麻美 | |
| 6 | 〃 | 阿部 正彦 | | 26 | 岩代 | 菅野 多佳子 | 副委員長 |
| 7 | 〃 | 諸橋 一信 | | 27 | 〃 | 松本 昌文 | |
| 8 | 〃 | 大内 友子 | | 28 | 〃 | 三浦 正文 | |
| 9 | 〃 | 白井 里美 | | 29 | 〃 | 東 むめ | |
| 10 | 〃 | 相馬 貴宏 | | 30 | 〃 | 藤代 純子 | |
| 11 | 〃 | 鈴木 眞佐勝 | | 31 | 〃 | 菅野 みゆき | |
| 12 | 〃 | 松本 謙 | | 32 | 〃 | 大河内 しのぶ | |
| 13 | 〃 | 高橋 幸司 | | 33 | 〃 | 渡辺 直樹 | |
| 14 | 〃 | 渡邊 陸誠 | | 34 | 東和 | 斎藤 康雄 | 副委員長 |
| 15 | 〃 | 三保 美恵子 | | 35 | 〃 | 遠藤 茂雄 | |
| 16 | 〃 | 松本 由美 | | 36 | 〃 | 安藤 みちよ | |
| 17 | 安達 | 伊藤 賢一 | 委員長 | 37 | 〃 | 佐々木 久美子 | |
| 18 | 〃 | 安齋 美恵子 | | 38 | 〃 | 高橋 哲也 | |
| 19 | 〃 | 佐藤 喜一郎 | | 39 | 〃 | 武藤 留美子 | |
| 20 | 〃 | 菅原 奈美子 | | 40 | 〃 | 嶋原 知美 | |

(5) 二本松市スポーツ協会役員 12名

| 役職名 | 氏名 | 所属団体 |
|------|--------|----------------|
| 会長 | 杉内 貞夫 | 学識経験者 |
| 副会長 | 大内 祐 | 二本松地域スポーツ連絡協議会 |
| 副会長 | 佐藤 孝 | 安達スポーツ協会 |
| 副会長 | 大槻 浩徳 | 岩代スポーツ振興会 |
| 副会長 | 杉内 隆一郎 | 東和スポーツ振興会 |
| 理事長 | 安部 信一 | 学識経験者 |
| 副理事長 | 遊 佐久男 | 二本松市スポーツ少年団本部 |
| 副理事長 | 佐藤 裕之 | 二本松市スキー協会 |
| 監事 | 服部 徳光 | 安達スポーツ協会 |
| 監事 | 奥平 純次 | 二本松バスケットボール協会 |
| 監事 | 渡辺 陸誠 | 二本松市空手道連盟 |
| 事務局長 | 関 博 | 二本松市教育委員会 |

7 文化振興・文化財

(1) 文化財保護審議会委員

[任期：令和6.4.1～令和8.3.31]

| No | 氏名 | 所属等 | 担当分野 |
|----|-----------------------------|--------------------------------------|-------|
| 1 | 会長 くさかべ ぜん き 日下部 善 己 | 元福島県教育庁生涯学習領域 文化財グループ参事 | 史 跡 |
| 2 | 副会長 さとう かつ お 佐藤 克 男 | 元安達支所長 旧安達町文化財保護事務経験者 | 文化財全般 |
| 3 | 委員 むらかわ とも ひこ 村川 友 彦 | 福島県史学会会長 | 民俗文化財 |
| 4 | 委員 あい はら ひで お 相原 秀 郎 | 福島県史学会会員 | 文化財全般 |
| 5 | 委員 ね もと とよ のり 根本 豊 徳 | 日本考古学協会会員 元二本松市文化課長 | 文化財全般 |
| 6 | 委員 かわ のべ やす なお 川延 安 直 | 福島県立博物館専門員 | 美術工芸品 |
| 7 | 委員 たか はし まさ ひろ 高橋 正 弘 | 元東和町教育委員会町史編纂担当 | 文化財全般 |
| 8 | 委員 あん ざい しゅういち 安齋 秀 一 | 元岩代支所長 岩代小浜の歴史と文化を護る 会副会長 | 文化財全般 |
| 9 | 委員 わた なべ しゅう や 渡部 秀 哉 | 福島県植物研究会副会長 東北植物研究会会員 日本シダの会会員 | 天然記念物 |

(2) 二本松城跡整備検討委員会委員

[任期：令和5.5.1～令和7.4.30]

| No | 氏 名 | | 所 属 等 |
|----|------|-----------------------|--|
| 1 | 委員長 | たま い てつ お 玉 井 哲 雄 | 国立歴史民俗博物館名誉教授 史跡二本松城跡保存活用計画策定委員長 |
| 2 | 委 員 | たか はし みつる 高 橋 充 | 福島県立博物館副館長心得兼学芸課長 史跡二本松城跡保存活用計画策定委員 |
| 3 | 委 員 | きた の ひろし 北 野 博 司 | 東北芸術工科大学歴史遺産学科教授 史跡二本松城跡保存活用計画策定委員 |
| 4 | 副委員長 | ね もと とよ のり 根 本 豊 徳 | 二本松市文化財保護審議会委員 史跡二本松城跡保存活用計画策定副委員長 |
| 5 | 委 員 | すず き とし ゆき 鈴 木 俊 行 | 福島県文化財保護審議会委員長 史跡二本松城跡保存活用計画策定委員 |
| 6 | 委 員 | すず き まこと 鈴 木 誠 | 東京農業大学名誉教授 史跡二本松城跡保存活用計画策定委員 |

(3) 文化振興・文化財関係事業

| 区分 | 事業名 | 目的 | 対象 | 時期 |
|--------------------------|---|--|-----------------|----------------|
| 文化 振興 ・ 文化 財 | 文化財保護事業 | 文化財の調査・指定及び指定文化財の保護啓蒙を図る。 | 一般 | 年間 |
| | 文化財保存事業 | 国・県・市指定文化財保存団体等に文化財保存のための経費助成を行い、文化財の保存・活用を図る。 | 指定文化財保存団体等 | 年間 |
| | 文化団体育成事業 | 文化団体の育成を図るため助成する。 ・二本松市文化団体連合会（事業補助） | 文化団体 | 年間 |
| | 第27回市民音楽フェスティバル | 児童・生徒及び市民の音楽愛好者が一緒になって合唱・合奏・吹奏楽の演奏会を開催し、市民の音楽文化の向上に資する。（共催補助） | 一般 | 11月17日 |
| | 地域文化発掘・活用事業 | 民俗芸能・行事や伝統技術など地域文化の発掘・活用を図り、後継者の育成と新しい地域文化の創造を推進する。 ・第26回にほんまつ伝統芸能祭（共催補助） | 一般 | 年間 (2月23日) |
| | 二本松城跡総合調査事業 | 二本松城跡の保存・整備のための学術調査及び総括報告書作成を年次計画で実施し、追加指定および整備に活用する。 | 二本松城跡 | 年間 |
| | 二本松城跡整備事業 | 二本松城跡保存活用計画に基づき、整備基本計画を策定し、城跡を史跡公園として整備する。 | 二本松城跡 | 年間 |
| | 埋蔵文化財発掘調査事業 | 埋蔵文化財の記録作成、または協議資料を得るための発掘調査で、発掘された資料の保存整理を行う。 | 該当遺跡 | 年間 |
| | 朝河貫一博士顕彰事業 | 郷土が生んだ世界的歴史学者朝河貫一博士の永続的な顕彰を推進する。 | 一般 | 年間 |
| | 二本松藩戒石銘顕彰事業 | 「旧二本松藩戒石銘碑」銘文精神の継続的・普遍的な顕彰を推進する。 ・第33回作文コンクール | 一般 (市内中学1年生) | 年間 (11月14日) |
| 文化鑑賞事業 | 優れた文化機会を提供し、市民の芸術文化活動の向上と発展に寄与する。二本松市芸術鑑賞実行委員への補助を行い、事業を実施する。 ・堀内孝雄コンサート | 一般 | 12月1日 | |
| 伝承館 地域文化 | 管理運営 | 市内の民俗文化財の保存、伝承及び発展に寄与し、地域おこしを推進するとともに、市民文化の振興を図る。 | 一般 | 年間 |

| | | | | |
|----------|----------------------|---|------------------|--------|
| 二本松歴史館 | 管理運営 | 郷土の歴史・民俗・美術等の資料を収集・保存するとともに展示・公開を行い、管理運営を行う。 | 一般 | 年間 |
| | 歴史文化体験 | 郷土の歴史・文化への理解を深めるため、歴史館において企画展及び歴史講座を開催する。 | 一般 | 年間 |
| | 収蔵資料修繕 | 破損をきたしている収蔵資料を年次計画で修繕し、保存・展示に供する。 | 該当資料 | 年間 |
| | 美術品等取得基金積立 | 美術品・歴史資料等の取得・整備のための基金を積み立てる。 | | 年間 |
| | 美術品取得事業 | 本市ゆかりの美術品等を取得し、館活動の充実を図る。 | | 年間 |
| コンサートホール | 管理運営 | 音楽文化振興を図るため、施設の管理運営を行う。 | 一般 | 年間 |
| | 音楽鑑賞事業共催補助 | 二本松音楽協会が主催する音楽鑑賞事業を市が共催し、開催経費の一部を助成し、事業の充実を図る。 | 一般 | 年間 |
| 智恵子記念館 | 管理運営 | 復元した高村智恵子の生家を公開するとともに、智恵子の油絵、書簡、紙絵等を収蔵展示する隣接の智恵子記念館の施設管理を行う。 | 一般 | 年間 |
| | 第29回小学生紙絵コンクール | 芸術家高村智恵子の功績を、次代を担う子供たちに伝え顕彰するとともに、児童の美意識と創造性・独創性の育成を図るため、小学生紙絵コンクールを実施する。 | 県内小学生 花巻市内小学生 | 10月26日 |
| 大山忠作美術館 | 管理運営 | 指定管理者（NPO法人まちづくり二本松）に委託し、多くの人々が鑑賞できる展示施設である大山忠作美術館の管理運営を行う。 | 一般 | 年間 |
| | 企画展事業 | 地域住民の芸術文化に関する意識の向上を図る。 | 一般 | 年間 |
| | 第14回「大山賞」小中学生絵画コンクール | 二本松市名誉市民の日本画家大山忠作画伯の業績を、次代を担う子供たちに伝え顕彰するとともに、児童・生徒の豊かな感性の育成を図るため、小中学生絵画コンクールを実施する。なお、今回は開館15周年記念特別企画展にちなみ『日月春秋』賞を設ける。 | 全国 小中学生 | 11月9日 |

(4) 芸術文化関係団体

令和6年6月現在

二本松市文化団体連合会

| 会 長 名 | 加入団体 | 会員数 |
|---------|------|-------|
| 石 原 道 男 | 101 | 1,410 |

① 二本松文化団体連絡協議会

| 会 長 名 | 加入団体 | 会員数 |
|---------|------|-----|
| 石 原 道 男 | 31 | 297 |

| 部 門 | 団 体 名 | 代 表 者 名 | 会員数 | No. |
|-------|---------------|-----------------------------|---------|--------|
| 美 術 | 絵 画 | 安達太良画会 | 久 保 恵美子 | 22名 1 |
| | 書 | 芳墨会 | 守 谷 和 子 | 10名 2 |
| | | 三余書道会 | 平 島 フク | 19名 3 |
| | | 蒼扇会 | 松 本 春 美 | 8名 4 |
| | | 墨柳会 | 吉 田 哲 也 | 17名 5 |
| | | 岳書会（土筆） | 菅 野 市 恵 | 7名 6 |
| | 写 真 | フォトあだたら | 安 齋 朝 浩 | 11名 7 |
| 音 楽 | 民 謡 | 茶園民謡会 | 菊 地 正 喜 | 8名 8 |
| | | 尺八、三味線、松栄会 | 服 部 捷 典 | 15名 9 |
| | | 民謡、三味線菊の会 | 菊 地 トシ子 | 8名 10 |
| | 詩 吟 | 福島岳風会二本松吟詠会 | 渡 邊 征 二 | 8名 11 |
| | | 松仙吟道会二本松教室 | 鈴 木 宏 信 | 5名 12 |
| 三 曲 | 福箏会 | 高 橋 和 子 | 4名 13 | |
| 大 正 琴 | 琴城流大正琴ロマンスハーブ | 三 浦 幸 子 | 10名 14 | |
| 舞 | 邦 舞 | 藤蔭流二本松三藤会 | 渡 辺 恭 子 | 7名 15 |
| | | やすらぎ会 | 秋 山 智 子 | 10名 16 |
| | | 松蔚流真澄会 | 佐久間 千 恵 | 7名 17 |
| | | 雅園流みやび会 | 西 邦 子 | 8名 18 |
| | | 藤蔭流満寿の会 | 佐 藤 満 子 | 7名 19 |
| | | 花柳流吉哉会 | 市 川 なち子 | 7名 20 |
| 踊 | ス ポ ー ツ 民 踊 | 二本松スポーツ民踊協会永田支部 | 堀 内 恵美子 | 5名 21 |
| | | 二本松スポーツ民踊協会葵支部 | 遊 佐 美和子 | 7名 22 |
| | | 二本松スポーツ民踊協会原セ支部 | 渡 辺 さき子 | 4名 23 |
| | | あだちスポーツ民踊 | 本 田 ツキイ | 8名 24 |
| | 洋 舞 | 松本憲子・麻希バレエダンス スタジオ 二本松教室 | 安 田 尚 美 | 14名 25 |
| | | J A 二本松ジャディスクラブ | 阿 部 ふみ子 | 18名 26 |
| | | ダンススタジオGEN | 安 齋 源 市 | 15名 27 |
| | | 城山レクダンスサークル | 高 松 亮 子 | 6名 28 |
| | 生活芸術 華 道 | 池坊いけばな安齋社中 | 安 齋 久 子 | 8名 29 |
| | | 二本松華道深井教室（草月流） | 深 井 英 子 | 5名 30 |
| そ の 他 | 総合文化愛好会 | 伊 藤 末 吉 | 9名 31 | |

② 安達文化団体連絡協議会

| | | |
|---------|------|-----|
| 会 長 名 | 加入団体 | 会員数 |
| 宍 戸 貞 之 | 25 | 232 |

| 部 門 | 団 体 名 | 代 表 者 名 | 会員数 | No. | |
|------|-------------|-------------|---------|-----|----|
| 美 術 | しゃくなげ画会 | 宍 戸 貞 之 | 16名 | 1 | |
| | フォトクラブ安達 | 安 齋 正 典 | 27名 | 2 | |
| | 若竹会 | 菅 野 信 良 | 9名 | 3 | |
| | 伝統文化あだち華道教室 | 遊 佐 サタ子 | 8名 | 4 | |
| 文 芸 | 川崎共盛連 | 野 地 和 美 | 8名 | 5 | |
| | 十五夜俳句会 | 服 部 栄 一 | 14名 | 6 | |
| | フォト575二本松 | 野 里 安 雄 | 10名 | 7 | |
| 工 芸 | 安達陶芸クラブ | 宍 戸 則 夫 | 10名 | 8 | |
| | 上川崎わがみ会 | 三 浦 正 子 | 15名 | 9 | |
| 舞 踊 | 民 舞 | 油井舞踊会 | 浜 尾 和 子 | 2名 | 10 |
| | | 上川崎民謡会・舞踊会 | (選考中) | 9名 | 11 |
| | | 渋川スポーツ民踊会 | 大 内 初 江 | 4名 | 12 |
| | | スポーツ民踊あじさい会 | 伊 藤 ハツ子 | 3名 | 13 |
| | | ことぶき舞踊会 | 大 津 ヤイ子 | 2名 | 14 |
| | | 舞・あじさい会 | 安 齋 キ ヨ | 7名 | 15 |
| | 洋 舞 | あだちフラメイツ | 松 本 あき子 | 12名 | 16 |
| 民 謡 | 安達正山会 | 菊 地 ナガ子 | 2名 | 17 | |
| | 渋川民謡会 | 服 部 捷 典 | 4名 | 18 | |
| 詩 吟 | 渋川詩吟会 | 佐 藤 正 | 21名 | 19 | |
| カラオケ | 安達カラオケ愛好会 | 太 田 龍 記 | 10名 | 20 | |
| | 友和会 | 渡 辺 加代子 | 4名 | 21 | |
| 三 曲 | 安達三味線会 | 佐 藤 徳 子 | 5名 | 22 | |
| | 松栄会あだち | 佐 藤 民 良 | 10名 | 23 | |
| 芸 能 | 油井民俗芸能保存会 | 斎 藤 宏 和 | 13名 | 24 | |
| | 阿武隈太鼓愛好会 | 野 地 太 郎 | 7名 | 25 | |

③ 岩代文化団体連絡協議会

| | | |
|-------|------|-----|
| 会 長 名 | 加入団体 | 会員数 |
| 佐 藤 実 | 29 | 647 |

| 部 門 | 団 体 名 | 代 表 者 名 | 会員数 | No. |
|------|---------------|---------|-----|-----|
| 伝統芸能 | 長折三匹獅子保存会 | 渡 邊 專 治 | 80名 | 1 |
| | 水雲神社太々神楽保存会 | 三 浦 喜 一 | 20名 | 2 |
| | 杉沢愛宕神社三匹獅子 | 堀 籠 新 一 | 55名 | 3 |
| | 三渡神社太々神楽保存会 | 本 田 善 孝 | 12名 | 4 |
| | 広瀬熊野神社御田植祭保存会 | 遠 藤 善 男 | 16名 | 5 |
| | 田沢三匹獅子保存会 | 遠 藤 徳 雄 | 15名 | 6 |
| | 万人子守地蔵尊保存会 | 渡 辺 覚 | 70名 | 7 |
| | 茂原三匹獅子保存会 | 渡 邊 勇 人 | 57名 | 8 |
| | 田沢熊野神社太々神楽保存会 | 斎 藤 隆 博 | 16名 | 9 |
| | 諏訪神社三匹獅子保存会 | 常 泉 文 男 | 67名 | 10 |
| 芸 能 | 直扇流美さと会 | 石 井 幹 雄 | 12名 | 11 |
| | 田沢すみれ会 | 大 槻 松 子 | 8名 | 12 |
| | コール小浜プルメリア | 鹿 俣 真知子 | 16名 | 13 |
| | 雅琴の会 | 大 内 文 子 | 10名 | 14 |
| | 岩代琴友会 | 武 藤 美喜子 | 5名 | 15 |
| | カラオケ歌謡教室 | 佐 藤 秀 美 | 15名 | 16 |
| | 岩代やすらぎ会 | 佐 藤 ハ ツ | 5名 | 17 |
| | 内海流道優会 | 佐久間 優 子 | 7名 | 18 |
| | 福寿流福寿舞踊会 | 高 橋 節 子 | 10名 | 19 |
| | いわしろ童謡唱歌をうたう会 | 渡 邊 康 子 | 23名 | 20 |
| | 西部カラオケ会 | 渡 辺 健 吉 | 14名 | 21 |
| | 鳳流舞踊会二本松支部 | 三 浦 康 子 | 1名 | 22 |
| | 歌舞演舞会 | 佐 藤 作 雄 | 20名 | 23 |
| 作 品 | 小浜写楽 | 三 浦 秀 雄 | 7名 | 24 |
| | 墨林書芸院 | 佐久間 秀 子 | 7名 | 25 |
| | 陶芸サークル天遊楽 | 佐 藤 実 | 32名 | 26 |
| | 岩代総合美術の会 | 井 川 一 男 | 14名 | 27 |
| | 趣文倶楽部 | 吉 田 哲 也 | 6名 | 28 |
| 趣 味 | 岩代囲碁・将棋愛好会 | 大 内 征 史 | 27名 | 29 |

④ 東和文化団体連絡協議会

| 会 長 名 | 加入団体 | 会員数 |
|-----------|------|-----|
| 朝 倉 み さ 子 | 16 | 234 |

| 部 門 | 団 体 名 | 代 表 者 名 | 会員数 | No. |
|--------------|----------------|---------|------|-----|
| 絵画・写真・書道・手工芸 | 東和総合美術の会 | 菅野清也 | 12名 | 1 |
| 絵画・水墨画・刻字・書道 | 文化研究所東和学園 | 太田武榮 | 5名 | 2 |
| 水墨画 | 東和墨友会 | 菅野修司 | 8名 | 3 |
| 舞 踊 | 東舞やすらぎ会 | 高橋恭子 | 6名 | 4 |
| | 直扇流むつみ会 | 山本美和子 | 5名 | 5 |
| | 松栄流すみれ会 | 佐久間昭子 | 12名 | 6 |
| | 針道やすらぎ会 | 服部淳子 | 10名 | 7 |
| | 福寿流福寿舞踊会 | 菅野チカ子 | 6名 | 8 |
| | 東和フラクラブ | 木丸恵子 | 13名 | 9 |
| | 直扇流美寿々会 | 山本純子 | 4名 | 10 |
| 民謡・舞踊 | 津軽三味線ことぶき会 | 菊地 啓 | 5名 | 11 |
| | 踏池流松竹舞踊会（東和支部） | 紺野みゑ子 | 3名 | 12 |
| 大 正 琴 | 東和なでしこ大正琴教室 | 大内政子 | 10名 | 13 |
| 太 鼓 | 東和太鼓愛好会 | 嶋原昌光 | 10名 | 14 |
| そ の 他 | 東和郷土史研究会 | 高橋正弘 | 25名 | 15 |
| | 中島の地蔵桜を守る会 | 杉内 栄 | 100名 | 16 |

(5) 文化財・歴史関係団体

令和6年6月現在

① 二本松市無形民俗文化財保存団体連絡協議会

| 会 長 名 | 加入団体 |
|-------|------|
| 鈴木新克 | 17 |

| No. | 団 体 名 | 指 定 名 称 | 代 表 者 名 |
|-----|----------------|---------------|---------|
| 1 | 石井芸能保存会 | 石井の七福神と田植踊 | 鈴木新克 |
| 2 | 鈴石神社太々神楽保存会 | 鈴石の太々神楽 | 佐藤進 |
| 3 | 二本松神社例大祭提灯祭保存会 | 二本松の提灯祭り | 津田浩 |
| 4 | 原瀬太々神楽保存会 | 原瀬の太々神楽 | 安達誉一 |
| 5 | 原瀬の長獅子舞保存会 | 原瀬の長獅子 | 佐藤潤一 |
| 6 | 平石八幡神社太々神楽保存会 | 平石高田の太々神楽 | 杉内里司 |
| 7 | 錦町八坂神社太々神楽保存会 | 錦町の太々神楽 | 渡邊文男 |
| 8 | 油井神社太々神楽楽人会 | 油井神社の太々神楽 | 齋藤宏和 |
| 9 | 上川崎郷土芸能保存会 | 八幡神社の太々神楽 | 佐藤保雄 |
| 10 | 三島神社楽人会 | 三島神社の太々神楽 | 佐々木清正 |
| 11 | 田沢三匹獅子保存会 | 田沢の獅子舞 | 遠藤恒 |
| 12 | 鹿島神社郷土芸能保存会 | 西新殿鹿島神社の太々神楽 | 本田学 |
| 13 | 田沢熊野神社太々神楽保存会 | 田沢熊野神社の太々神楽 | 斎藤隆博 |
| 14 | 白鳥神社太々神楽保存会 | 白鳥神社の太々神楽 | 高槻幹夫 |
| 15 | 針道あばれ山車保存会 | 針道の山車もみ(暴れ山車) | 大内俊男 |
| 16 | 茂原熊野神社三匹獅子保存会 | 茂原の獅子舞 | 渡邊勇人 |
| 17 | 八幡神社三匹獅子舞保存会 | 八幡神社の三匹獅子舞 | 小泉耕一 |

② 文化財保存団体等

| No. | 団 体 名 | 代 表 者 名 | 備 考 |
|-----|-----------|---------|-----|
| 1 | 原瀬上原遺跡保存会 | 齋藤勝美 | |
| 2 | 二本松史跡保存会 | 後藤宏迪 | |

③ 歴史研究団体等

| No. | 団 体 名 | 代 表 者 名 | 備 考 |
|-----|----------------|---------|-----|
| 1 | 二本松史談会 | 根本豊徳 | |
| 2 | 二本松歴史研究会 | 橋本一司 | |
| 3 | 二本松藩睦会 | 山岡憲夫 | |
| 4 | 杉田歴史愛好会 | 小林淑人 | |
| 5 | 東和郷土史研究会 | 高橋正弘 | |
| 6 | 岩代小浜の歴史と文化を護る会 | 渡辺泰雄 | |
| 7 | 石川弾正顕彰会 | 高橋新一 | |

(6) 指定文化財一覧

令和6年6月1日現在

【国指定】：7件

※ S：昭和 H：平成 R：令和

| No. | 種別 | 名称 | 員数 | 指定年月日 | 住所 | 所有者(管理団体名) |
|-----|-------|------------------|----|-----------|--------------|------------|
| 1 | 重・無・民 | 石井の七福神と田植踊 | | H 7.12.26 | 鈴石東町・錦町・北トロミ | 石井芸能保存会 |
| 2 | 重・無・民 | 木幡の幡祭り | | H16. 2. 6 | 木幡字治家地内 | 木幡幡祭保存会 |
| 3 | 史跡 | 旧二本松藩戒石銘碑 | | S10.12.24 | 郭内3-264 | 二本松市 |
| 4 | 史跡 | 二本松城跡 | | H19. 7.26 | 郭内3-232ほか | 二本松市 |
| 5 | 名勝 | おくのほそ道風景地～黒塚の岩屋～ | | H26.3.18 | 安達ヶ原四丁目125ほか | 観世寺 |
| 6 | 天然記念物 | 木幡の大スギ | | S16. 3.27 | 木幡字治家49-2 | 隠津島神社 |
| 7 | 天然記念物 | 杉沢の大スギ | | S18. 8.24 | 杉沢字平97 | 杉沢行政区 |

【県指定】：20件

【凡例】 重文：重要文化財 重無：重要無形文化財 重・有・民：重要有形民俗文化財 重・無・民：重要無形民俗文化財

| No. | 種別 | 名称 | 員数 | 指定年月日 | 住所 | 所有者(管理団体名) |
|-----|-----------|---------------------|--------|-----------|-----------------|----------------|
| 1 | 重文 建造物 | 隠津島神社三重塔 | 1棟 | S30.12.27 | 木幡字治家49-1 | 隠津島神社 |
| 2 | 重文 建造物 | 洗心亭 | 1棟 | H16. 3.23 | 郭内3-232 | 二本松市 |
| 3 | 重文 彫刻 | 木造阿弥陀如来坐像 | 1軀 | S30.12.27 | 木幡字山本89 | 治陸寺 |
| 4 | 重文 彫刻 | 木造阿弥陀如来坐像 | 1軀 | S54. 3.23 | 根崎1-249 | 善性寺 |
| 5 | 重文 彫刻 | 木造聖観音菩薩立像 | 1軀 | S56. 3.11 | 二伊滝1-81 | 龍泉寺 |
| 6 | 重文 工芸品 | 椿彫木彩漆笈 | 1背 | S52. 7. 5 | 戸沢字月夜畑90 | 最勝寺 |
| 7 | 重文 古文書 | 紺野家文書 | 1巻・15通 | H15. 3.25 | 金色416-15 | 紺野健二 |
| 8 | 重文 工芸技術 | 上川崎和紙 | | H 5. 3.23 | 上川崎字本佛谷53 | 上川崎和紙保存会 |
| 9 | 重・有・民 | 大平三島神社の古面 | 10口 | S54. 3.23 | 矢ノ戸419(歴史資料館寄託) | 三島神社 |
| 10 | 重・無・民 | 小浜長折の三匹獅子舞 | | S47.12.26 | 下長折字大柱 | 小浜長折三匹獅子舞保存会 |
| 11 | 重・無・民 | 広瀬熊野神社の御田植 | | S47.12.26 | 上太田字広瀬293 | 広瀬熊野神社御田植祭保存会 |
| 12 | 重・無・民 | 鈴石の太々神楽 | | S52. 7. 5 | 鈴石町41 | 鈴石神社太々神楽保存会 |
| 13 | 重・無・民 | 二本松の提灯祭り | | H23. 6.10 | 本町1-61(旧7町内) | 二本松神社例大祭提灯祭保存会 |
| 14 | 重・無・民 | 下川崎三島神社の太々神楽 | | H28. 4.26 | 下川崎字宮 | 三島神社楽人会 |
| 15 | 史跡 | 原瀬上原遺跡 | | S46. 4.13 | 原セ日照田165ほか | 原瀬上原遺跡保存会 |
| 16 | 史跡 | 木幡山経塚群 | | S54. 3.23 | 木幡字治家70-4 | 隠津島神社 |
| 17 | 史跡 | 傾城壇古墳 | | H 9. 3.25 | 峠123ほか | 大玉村在住5名 |
| 18 | 名勝及び天然記念物 | 木幡山 | | S30. 2. 4 | 木幡字治家49ほか | 隠津島神社 |
| 19 | 天然記念物 | 東禅寺のめおと杉 | | S28.10. 1 | 小浜字新町489-1 | 東禅寺 |
| 20 | 天然記念物 | 安達太良山ヤエハクサンシャクナゲ自生地 | | S30. 2. 4 | 永田字長坂ほか(国有林地内) | 農林水産省(福島営林署) |

【市指定】：122件

【凡例】 有形：有形文化財 無形：無形文化財

| No. | 種別 | 名称 | 員数 | 指定年月日 | 住所 | 所有者(管理団体名) |
|-----|--------|---------------|-----|-----------|-----------|------------|
| 1 | 有形 建造物 | 木幡山隠津島神社拝殿・本殿 | 各1棟 | S51.12. 1 | 木幡字治家49-1 | 隠津島神社 |
| 2 | 有形 建造物 | 岩蔵寺薬師堂・厨子 | 各1棟 | S51.12. 1 | 太田字岩前78 | 岩蔵寺 |
| 3 | 有形 建造物 | 竹中の長屋門 | 1棟 | S51.12. 1 | 木幡字竹中12 | 紺野守弘 |
| 4 | 有形 建造物 | 木幡山門神社本殿 | 1棟 | S55. 8.29 | 木幡字治家49-2 | 隠津島神社 |
| 5 | 有形 建造物 | 樵家の土蔵 | 1棟 | S59. 6.26 | 木幡字上貝屋23 | 樵誠一 |
| 6 | 有形 建造物 | 村松家住宅 | 1棟 | S59. 6.26 | 木幡字館707-2 | 村松利英 |
| 7 | 有形 建造物 | 本多家の古井戸 | 1棟 | S59. 6.26 | 太田字高槻22 | 本多眞道 |
| 8 | 有形 建造物 | 大実取の穀入れ | 1棟 | H 3. 6.28 | 木幡字大実取571 | 菅野勝雄 |
| 9 | 有形 建造物 | 地福寺宝篋印塔 | 1基 | H15. 2. 1 | 太田字白髭48 | 地福寺 |
| 10 | 有形 絵画 | 高林寺の涅槃画像 | 1幅 | S55. 8.29 | 太田字西田1 | 高林寺 |
| 11 | 有形 絵画 | 絵馬天の岩戸 | 1面 | S59. 6.26 | 太田字若宮1 | 八幡神社 |
| 12 | 有形 絵画 | 絵馬異人曳馬図 | 1面 | S59. 6.26 | 戸沢字月夜畑90 | 最勝寺 |
| 13 | 有形 絵画 | 紙本十三仏来迎図 | 1幅 | S59. 6.26 | 戸沢字細田10 | 愛蔵寺 |
| 14 | 有形 絵画 | 絹本着色十六善神画像 | 1幅 | S59. 6.26 | 戸沢字細田10 | 愛蔵寺 |
| 15 | 有形 絵画 | 紙本種子両界曼荼羅 | 双幅 | S59. 6.26 | 戸沢字細田10 | 愛蔵寺 |

| No. | 種別 | 名称 | 頁数 | 指定年月日 | 住所 | 所有者(管理団体名) | |
|-----|----|------|----------------------|-------|------------|-----------------|-------------------|
| 16 | 有形 | 絵画 | 丹羽氏歴代画像 | 12幅 | H 9. 7. 1 | 成田町1-532 | 大隣寺 |
| 17 | 有形 | 絵画 | 狩野益信筆西村志摩之助画像 | 1幅 | H14. 5. 1 | 太田字本町215 | 誠心寺 |
| 18 | 有形 | 絵画 | 丹羽光重自画自賛肖像 | 1幅 | H21. 6. 1 | 二伊滝1-81 | 龍泉寺 |
| 19 | 有形 | 彫刻 | 十一面観世音立像 | 1軀 | S53. 7. 3 | 油井字桑原館山99 | 長谷観音 |
| 20 | 有形 | 彫刻 | 大日如来坐像 | 1軀 | S53. 7. 3 | 渋川字清水9 | 寿福院 |
| 21 | 有形 | 彫刻 | 白狐の大額 | 1面 | S53. 7. 3 | 上川崎字三ツ石55 | 三ツ石稻荷神社 |
| 22 | 有形 | 彫刻 | 木造阿弥陀如来立像 | 1軀 | S55. 9. 16 | 根崎1-249 | 善性寺 |
| 23 | 有形 | 彫刻 | 木造釈迦涅槃像 | 1軀 | S55. 9. 16 | 根崎1-249 | 善性寺 |
| 24 | 有形 | 彫刻 | 観音寺の力士像 | 4軀 | S55. 9. 16 | 五月町3-65 | 観音寺 |
| 25 | 有形 | 彫刻 | 木造十一面観世音菩薩立像 | 1軀 | S59. 6. 26 | 戸沢字月夜畑90 | 最勝寺 |
| 26 | 有形 | 彫刻 | 木造聖観音立像 | 1軀 | S62. 4. 1 | 五月町1-66 | 村松清一郎・渡辺由紀夫 |
| 27 | 有形 | 彫刻 | 木造毘沙門天立像 | 1軀 | S62. 4. 1 | 亀谷2-186 | 光現寺 |
| 28 | 有形 | 彫刻 | 銅造阿弥陀如来坐像 | 1軀 | H14. 4. 1 | 若宮1-243 | 香泉寺(称念寺) |
| 29 | 有形 | 彫刻 | 木造彩色千手観世音菩薩立像 | 1軀 | H14. 5. 1 | 木幡字山本89 | 治陸寺 |
| 30 | 有形 | 彫刻 | 木造彩色弁才天坐像 | 1軀 | H14. 5. 1 | 木幡字山本89 | 治陸寺 |
| 31 | 有形 | 彫刻 | 千手観音菩薩立像・弁財天坐像版木 | 1枚 | H14. 5. 1 | 木幡字山本89 | 治陸寺 |
| 32 | 有形 | 彫刻 | 銅造阿弥陀如来立像 | 1軀 | H14. 5. 1 | 太田字本町215 | 誠心寺 |
| 33 | 有形 | 彫刻 | 木造大日如来坐像 | 1軀 | H15. 2. 1 | 戸沢字細田10 | 愛蔵寺 |
| 34 | 有形 | 工芸品 | 木幡山の銅鐘 | 1口 | S51. 12. 1 | 木幡字治家49-1 | 隠津島神社 |
| 35 | 有形 | 工芸品 | 神輿一基・四神(朱雀・青龍・白虎・玄武) | 1基 | S53. 5. 1 | 小浜字反町20 | 塩松神社 |
| 36 | 有形 | 工芸品 | 陸奥安達百目木駅八景図版木 | 12枚 | H21. 6. 1 | 百目木字町215 | 渡辺玲子 |
| 37 | 有形 | 工芸品 | 刀 銘「陸奥介弘元」 | 1口 | H29. 5. 1 | 本町1-102 | 二本松市教育委員会 |
| 38 | 有形 | 典籍 | 大般若経六百卷 | | H 6. 3. 28 | 戸沢字細田10 | 愛蔵寺 |
| 39 | 有形 | 典籍 | 相生集 | 20巻 | H11. 7. 1 | 本町1-102 | 二本松市教育委員会 |
| 40 | 有形 | 古文書 | 丹羽家文書 | 248点 | H30. 6. 29 | 東京都新宿区中井2-12-20 | 丹羽長聰 |
| 41 | 有形 | 考古資料 | 木幡山の板碑 | 1基 | H15. 2. 1 | 木幡字治家49-2 | 隠津島神社 |
| 42 | 有形 | 歴史資料 | 算額 | 1面 | S53. 7. 3 | 下川崎字古城内48-1 | 野地観音堂 |
| 43 | 有形 | 歴史資料 | 浮彫阿弥陀三尊来迎供養塔婆 | 1基 | H12. 4. 1 | 本町1-148 | 称念寺 |
| 44 | 有形 | 歴史資料 | 龍泉寺観音堂の算額 | 1面 | H14. 4. 1 | 二伊滝1-81 | 龍泉寺 |
| 45 | 有形 | 歴史資料 | 農書「耕作稼穡八景」「桑蚕養草」 | 各1冊 | H14. 5. 1 | 木幡字小太郎内122 | 郷保純一 |
| 46 | 有形 | 歴史資料 | 天明為民の碑 | 1基 | H15. 2. 1 | 木幡字治家49-1 | 隠津島神社 |
| 47 | 有形 | 歴史資料 | 畠山義国位牌・厨子 | 各1基 | H21. 6. 1 | 若宮1-234 | 香泉寺 |
| 48 | 有形 | 歴史資料 | 扁額「敬学」及び敬学館教科書 | 一括 | H21. 6. 1 | 本町1-102 | 二本松市教育委員会 |
| 49 | 有形 | 歴史資料 | 小浜郵便局資料 | 一括 | H24. 5. 1 | 本町1-102 | 二本松市教育委員会 |
| 50 | 有形 | 民俗 | 源頼政鶴退治の図 | 1面 | S55. 9. 16 | 本町1-61 | 二本松神社 |
| 51 | 有形 | 民俗 | 丹羽長国奉納歌額 | 1面 | S55. 9. 16 | 本町1-61 | 二本松神社 |
| 52 | 有形 | 民俗 | 双松館観桜連中の図 | 1面 | S55. 9. 16 | 二伊滝1-81 | 龍泉寺 |
| 53 | 有形 | 民俗 | 漢高祖白蛇を切るの図 | 1面 | S55. 9. 16 | 西町268 | 杉田八幡神社 |
| 54 | 有形 | 民俗 | 武人の図 | 1面 | S55. 9. 16 | 西町268 | 杉田八幡神社 |
| 55 | 有形 | 民俗 | 松の木を折るの図 | 1面 | S55. 9. 16 | 西町268 | 杉田八幡神社 |
| 56 | 有形 | 民俗 | 神楽奉楽の図 | 1面 | S55. 9. 16 | 鈴石町41 | 鈴石神社 |
| 57 | 有形 | 民俗 | 夏刈の二十三夜塔 | 1基 | H15. 2. 1 | 太田字表56 | 武藤巖 |
| 58 | 有形 | 民俗 | 旧大音院修験資料 | 1式 | H15. 6. 2 | 館野2-97 | 安達勝徳 |
| 59 | 無形 | 民俗 | 原瀬の太々神楽 | | S51. 7. 21 | 原セ諏訪232 | 原瀬太々神楽保存会 |
| 60 | 無形 | 民俗 | 原瀬の長獅子 | | S51. 7. 21 | 原セ諏訪232 | 原瀬の長獅子舞保存会 |
| 61 | 無形 | 民俗 | 木幡の三匹獅子舞 | | S56. 7. 21 | 木幡字山本114 | 木幡山学頭愛宕神社三匹獅子舞保存会 |
| 62 | 無形 | 民俗 | 白鳥神社の太々神楽 | | S56. 7. 21 | 木幡字田ノ入322 | 白鳥神社太々神楽保存会 |
| 63 | 無形 | 民俗 | 針道の山車もみ(暴れ山車) | | S59. 6. 26 | 針道字来ヶ作119 | 針道あばれ山車保存会 |
| 64 | 無形 | 民俗 | 岩倉の三匹獅子舞 | | S59. 6. 26 | 太田字岩前78 | 岩倉の三匹獅子舞保存会 |
| 65 | 無形 | 民俗 | 八幡神社の三匹獅子舞 | | S59. 6. 26 | 戸沢字立石3 | 八幡神社三匹獅子舞保存会 |
| 66 | 無形 | 民俗 | 油井神社太々神楽 | | S61. 6. 1 | 油井字飯出 | 油井神社太々神楽楽人会 |
| 67 | 無形 | 民俗 | 八幡神社太々神楽 | | S61. 6. 1 | 上川崎字宮 | 上川崎郷土芸能保存会 |
| 68 | 無形 | 民俗 | 杉沢の三匹獅子舞 | | H11. 7. 6 | 杉沢字高森 | 杉沢愛宕神社三匹獅子保存会 |

| No. | 種別 | 名称 | 員数 | 指定年月日 | 住所 | 所有者(管理団体名) |
|-----|-------|----------------|----|------------|------------|---------------|
| 69 | 無形 民俗 | 初森の三匹獅子 | | H11. 7. 6 | 初森字本郷 | 初森諏訪神社三匹獅子保存会 |
| 70 | 無形 民俗 | 田沢の獅子舞 | | H11. 7. 6 | 田沢字久根ノ内 | 田沢三匹獅子保存会 |
| 71 | 無形 民俗 | 茂原の獅子舞 | | H11. 7. 6 | 茂原字福内 | 茂原熊野神社三匹獅子保存会 |
| 72 | 無形 民俗 | 平石高田の太々神楽 | | H15. 6. 2 | 平石高田1-299 | 平石八幡神社太々神楽保存会 |
| 73 | 無形 民俗 | 錦町の太々神楽 | | H15. 6. 2 | 錦町1-453 | 錦町八坂神社太々神楽保存会 |
| 74 | 無形 民俗 | 小浜成田水雲神社の太々神楽 | | H15.10.10 | 成田字大木 | 水雲神社太々神楽保存会 |
| 75 | 無形 民俗 | 西新殿鹿島神社の太々神楽 | | H15.10.10 | 西新殿字沖田 | 鹿島神社郷土芸能保存会 |
| 76 | 無形 民俗 | 杉沢三渡神社の太々神楽 | | H15.10.10 | 杉沢字宮ノ前 | 三渡神社太々神楽保存会 |
| 77 | 無形 民俗 | 新殿神社の太々神楽 | | H15.10.10 | 東新殿字平石田 | 新殿神社太々神楽保存会 |
| 78 | 無形 民俗 | 代積羽山神社の太々神楽 | | H15.10.10 | 上太田字下代積 | 代積羽山神社太々神楽保存会 |
| 79 | 無形 民俗 | 田沢熊野神社の太々神楽 | | H15.10.10 | 田沢字久根ノ内 | 田沢熊野神社太々神楽保存会 |
| 80 | 無形 民俗 | 熊野神社の三匹獅子舞 | | H16. 5. 6 | 戸沢字宮内37 | 熊野神社 |
| 81 | 無形 民俗 | 大平の太々神楽 | | H17. 6. 28 | 矢ノ戸419 | 大平三島神社太々神楽保存会 |
| 82 | 無形 民俗 | 木幡津島神社の太々神楽 | | H17.11. 1 | 木幡字道之作425 | 津島神社太々神楽会 |
| 83 | 史 跡 | 竹田・根崎用水路跡 | | S55. 9.16 | 竹田1-90 | 二本松市 |
| 84 | 史 跡 | 落合の万葉歌碑 | | H 1. 2. 1 | 落合2 | 安斎正範・安斎浩一 |
| 85 | 史 跡 | 亀谷観音堂の芭蕉句碑 | | H 1. 2. 1 | 亀谷1-159-1 | 鏡石寺 |
| 86 | 史 跡 | 姫小松の碑 | | H 1. 2. 1 | 姫子松147 | 桑原甚左エ門ほか4名 |
| 87 | 史 跡 | 雲堂和尚梵字石 | 1基 | H10. 8. 7 | 下長折字移川360 | 渡辺正美 |
| 88 | 史 跡 | 磨崖供養塔(夫婦岩) | | H13. 3. 6 | 西新殿字宮ノ下409 | 安斎利恵 |
| 89 | 史 跡 | 橋供養塔 | | H15. 2. 1 | 戸沢字不川田24-2 | 菅野 勲 |
| 90 | 史 跡 | 正木善右エ門供養塔 | | H15. 2. 1 | 太田字五福田48-1 | 正木藤男 |
| 91 | 史 跡 | 二本松藩主丹羽家墓所 | | H27. 7. 1 | 成田町1-518 | 丹羽長聰(大隣寺) |
| 92 | 史 跡 | 加藤明利墓所 附加藤明利位牌 | | R 5. 7. 3 | 竹田1-200 | 顕法寺 |
| 93 | 天然記念物 | 塩沢のイチヨウ | | S51. 7.21 | 末広町467-1 | 松本佐吉 |
| 94 | 天然記念物 | 蓮華寺のシダレザクラ | | S51. 7.21 | 亀谷1-1 | 蓮華寺 |
| 95 | 天然記念物 | 茶園のサクラ | | S51. 7.21 | 茶園1-80 | 鈴木省司 |
| 96 | 天然記念物 | 霞ヶ城の傘マツ | | S51. 7.21 | 郭内3-232 | 二本松市 |
| 97 | 天然記念物 | 富沢のケヤキ | | S51.12. 1 | 針道字富沢56 | 佐藤源市 |
| 98 | 天然記念物 | 祭田のサクラ | | S51.12. 1 | 太田字祭田62 | 大内賢一 |
| 99 | 天然記念物 | 宮田のイチヨウ | | S51.12. 1 | 戸沢字浜井場1 | 宮田年和 |
| 100 | 天然記念物 | 桜の大木(しだれ桜) | | S53. 7. 3 | 渋川字下原68 | 円東寺 |
| 101 | 天然記念物 | 最勝寺のコウヤマキ | | S55. 8.29 | 戸沢字月夜畑90 | 最勝寺 |
| 102 | 天然記念物 | 愛蔵寺の護摩ザクラ | | S55. 8.29 | 戸沢字細田10 | 愛蔵寺 |
| 103 | 天然記念物 | 毘沙門様のケヤキ | | S55. 8.29 | 戸沢字松館山1 | 高野競 |
| 104 | 天然記念物 | 香野姫神社の夫婦ザクラ | | S55. 8.29 | 戸沢字伏返120 | 香野姫神社 |
| 105 | 天然記念物 | 本久寺のシダレザクラ | | S55. 9.16 | 根崎1-265 | 本久寺 |
| 106 | 天然記念物 | 館野のイチヨウ | | S55. 9.16 | 館野2-97 | 安達勝徳 |
| 107 | 天然記念物 | 原セ笠張のツバキ | | S55. 9.16 | 原セ笠張354 | 原瀬信一 |
| 108 | 天然記念物 | 安達家の大伽羅 | | S59. 6.26 | 木幡字梨木内10 | 安達元壽 |
| 109 | 天然記念物 | 合戦場のしだれ桜 | | S62. 5. 1 | 東新殿字大林142 | 三浦喜徳郎 |
| 110 | 天然記念物 | 鏡石寺のシダレザクラ | | H 1. 2. 1 | 亀谷1-110 | 鏡石寺 |
| 111 | 天然記念物 | 西念寺の臥龍の松 | | H 2. 4. 1 | 小浜字新町386 | 西念寺 |
| 112 | 天然記念物 | 片倉のナシの木 | | H 2. 4. 1 | 上長折字片倉80-1 | 伊藤源勝 |
| 113 | 天然記念物 | 北向のツツジ | | H 3. 6.28 | 戸沢字北向7 | 紺野宏樹 |
| 114 | 天然記念物 | 中野のサツキ | | H 3. 6.28 | 太田字中野52 | 村上新一 |
| 115 | 天然記念物 | 八幡神社のモミジ | | H 3. 6.28 | 戸沢字立石3 | 八幡神社 |
| 116 | 天然記念物 | 菅田の系ヒバ | | H 3. 6.28 | 太田字菅田8 | 斎藤初子 |
| 117 | 天然記念物 | 住吉神社の夫婦スギ | | H 5. 2.26 | 太田字本城山1-1 | 住吉神社 |
| 118 | 天然記念物 | 二本松城跡箕輪門のアカマツ | | H12. 4. 1 | 郭内3-232 | 二本松市 |
| 119 | 天然記念物 | 二本松城跡のイロハカエデ | | H12. 4. 1 | 郭内3-232 | 二本松市 |
| 120 | 天然記念物 | 桃前のサクラ | | H14. 5. 1 | 戸沢字桃前67 | 本多保美 |
| 121 | 天然記念物 | 長沢のサクラ | | H17. 2. 1 | 太田字長沢224 | 伊藤和俊 |
| 122 | 天然記念物 | 芹沢のサクラ | | H25. 7. 1 | 芹沢98 | 渡邊恵里子 |

(7) 登録有形文化財一覧

[令和6年6月現在]

| 名 称 | 員数 | 登録年月日 | 登録番号 | 所在地 | 所有者 |
|----------------|----|-----------|-----------|----------|----------|
| 御菓子師玉嶋屋主屋 | 1棟 | H12.10.18 | 第07-0042号 | 本町一丁目86 | 和田雅孝 |
| 御菓子師玉嶋屋内蔵 | 1棟 | H12.10.18 | 第07-0043号 | 本町一丁目86 | 和田雅孝 |
| 奥の松酒造一級蔵 | 1棟 | H16.8.17 | 第07-0071号 | 亀谷一丁目213 | 奥の松酒造(株) |
| 奥の松酒造二級蔵北棟 | 1棟 | H16.8.17 | 第07-0072号 | 亀谷一丁目213 | 奥の松酒造(株) |
| 奥の松酒造二級蔵中棟 | 1棟 | H16.8.17 | 第07-0073号 | 亀谷一丁目213 | 奥の松酒造(株) |
| 奥の松酒造二級蔵南棟 | 1棟 | H16.8.17 | 第07-0074号 | 亀谷一丁目213 | 奥の松酒造(株) |
| 奥の松酒造麹蔵 | 1棟 | H16.8.17 | 第07-0075号 | 亀谷一丁目213 | 奥の松酒造(株) |
| 奥の松酒造槽場蔵 | 1棟 | H16.8.17 | 第07-0076号 | 亀谷一丁目213 | 奥の松酒造(株) |
| 檜物屋酒造店旧店蔵(文庫蔵) | 1棟 | R5.8.7 | 第07-0277号 | 松岡173 | 齋藤一哉 |
| 檜物屋酒造店仕込蔵 | 1棟 | R5.8.7 | 第07-0278号 | 松岡173 | 齋藤一哉 |

(8) 名所

| 名 称 | 管理者・所有者・棲息地 | 備 考 |
|---------------|-------------|-----|
| 安達ヶ原公園 | 二本松市 | |
| 丹羽家菩提所(丹羽家御廟) | 大隣寺 | |
| 二本松少年隊供養碑 | 大隣寺 | |
| 畠山家菩提所 | 称念寺 | |
| 加藤明利公墓所 | 顕法寺 | |
| ヒメボタル | 奥岳地内 | |
| モリアオガエル | 塩沢地内国有林 | |
| 二本松神社 | 安藤豊 | |
| 小浜城(下館)跡 | 二本松市ほか | |
| 小手森城跡 | | |
| 宮森城跡 | | |

8 市 史 編 纂

(1) 市史編纂の概要

『二本松市史』の編纂は、昭和53年市制施行20周年記念として事業に着手し、昭和54年の初刊行以来、「資料編」5巻・「各論編」2巻・「通史編」2巻、全9巻の刊行を平成14年で完結した。今後は、資料叢書の随時刊行を予定している。

平成17年12月の市町合併に伴い、旧3町（安達、東和、岩代）の『町史』についても所掌する。

(2) 本年度事業の概略

① 『市史』『相生集』『町史』の販売促進

在庫の既刊市史・相生集、町史をPRし、販売促進を図る。

② 市史資料の整理作業

編纂事業で収集したすべての資料の整理を行い、保管するとともに閲覧にも供する。

③ 資料の調査・収集

引き続き市内旧家等に残る歴史資料の調査を促進し、資料保存集成に努める。

(3) 二本松市史全9巻の内容概略

通史編 2巻

◎ 第1巻「原始・古代・中世・近世」 通史編1 [平成11年(1999)3月刊行]

本巻は、序章として「二本松の自然の生い立ち」にはじまり、第1編原始・第2編古代・第3編中世・第4編近世からなる。第1編は旧石器・縄文・弥生時代の3章立て、第2編は古墳時代の二本松・道奥国と積達地方・陸奥国と安達地方・安達郡の成立の4章立て、第3編は鎌倉時代・南北朝時代・室町時代・戦国時代・中世の宗教と文化の5章立て、第4編は序章として「二本松城の築城と経過」にはじまり、初期二本松領主の変遷・丹羽二本松藩の成立・丹羽氏時代の城下町形成・藩体制の展開と産業・藩体制の動揺と二本松・藩体制の衰退の6章立てになっており、判り易く記述している。

◎ 第2巻「近代・現代」 [平成14年(2002)3月刊行]

本編は、第5編近代・第6編現代からなる。第5編近代は明治維新の改革と二本松・二本松の近代化と明治後期の社会・大正デモクラシー期の町村の発展・昭和恐慌と戦時下の二本松の4章立て、二本松の近代化と人々の生活を記述している。第6編現代は戦後改革と二本松・二本松市の誕生と経済の高度成長・特色ある二本松市の新しい建設とその展望の3章立てになっており、昭和20年より現在にいたる行政・経済などを記述している。

資料編 5巻

◎ 第3巻「原始・古代・中世」 資料編1 [昭和56年(1981)3月刊行]

本巻は3編からなる。第1編考古は旧石器、縄文、弥生、古墳、奈良・平安、城館、文化財とし、主なものを写真・図709点によって目でみる資料集として構成した。第2編古代は、古代記録81点で構成した。第3編中世は編年資料197点、記録類16点、そして「松藩搜古」「松府来歴金華鈔」「山口道斎物語」「積達館基考」さらに花押一覧で構成した。

また、主な遺跡、古代記録、中世文書にはそれぞれ解説を記し、理解できるように編集してある。さらに、遺跡一覧表と付図4点を収め、利用価値の高い資料集である。

◎ 第4巻「近世Ⅰ」 資料編2 [昭和55年(1980)3月刊行]

本巻は、第1編初期二本松領主(蒲生・上杉・再蒲生・松下・加藤氏)、第2編丹羽二本松領(領主と領地、家臣・知行・俸禄)、第3編藩政(藩制、藩法、軍役、献上・譜請・参勤・林制)、第4編戊辰戦争で構成し、編ごとに解説を付している。二本松藩の支配制度・機構・構造を研究する上で、欠かせない資料編である。

◎ 第5巻「近世Ⅱ」 資料編3 [昭和54年(1979)2月刊行]

本巻は、第1編藩主、第2編家臣で構成した。第1編では丹羽家歴代の履歴を克明に記録した「年譜」とその「附録」などを収録した。第2編では、各家臣の系図および経歴を編纂した「世臣伝」「廃家録」「新家譜」そして「給人調書」を収録した。幕藩体制の支配階層である藩主及び家臣団の内部構造の一端を示すものとして、さらに藩治構成の全貌をうかがうことができる貴重な資料編である。

◎ 第6巻「近世Ⅲ」 資料編4 [昭和57年(1982)3月刊行]

本巻は、近世における領内の町や村に関する地方資料を主に収録した。藩政、財政、領界、人口、土地、年貢、城下町、村、箕輪村、農業、山林、養蚕、交通、災害・消防、岳山崩れと凶作、一揆・訴願、戊辰戦争の17項目に分け、藩内の政治・経済・文化を明らかにし得るように配慮し、さらに収録資料についてそれぞれ解説を加えてある。また、付録として「年代記」「積達大概録」を全文収録した。近世二本松藩史研究には欠くことのできない資料編である。

◎ 第7巻「近代・現代」 資料編5 [平成9年(1997)3月刊行]

本巻は、第1編近代、第2編現代で構成した。第1編は明治元年から太平洋戦争戦時下までを「近代二本松の開始」「自由民権と二本松製系の展開」「町村制施行と二本松」「凶作下の二本松」「大正デモクラシー期の二本松」「恐慌・凶作と二本松」「戦時下の二本松」の7章に、第2編は戦後より昭和期末年までを「戦後の二本松」「二本松市の成立と市政の展開」の2章に時期区分している。各章の内容は概ね、「土地・人口」「政治」「経済」「社会」「教育・文化」などに分類し、さらに適宜に項目、再項目を付し、明治時代以降の行政資料751点を収録しており、近代・現代の二本松の発展等をうかがい知ることができる資料編となっている。

各論編 2巻

◎ 第8巻「民俗」 各論編1 [昭和61年(1986)3月刊行]

本巻は、市内を概ね旧町村大字単位の13地区に分け、それぞれ実施した聞き取り調査に基づき、民俗学からみた二本松市の地域生活の実相とその特質に重点を置くとともに、県内各地方の民俗についても触れ、二本松市の特色を浮き彫りにするように配慮し、構成した。

内容は衣・食・住、生産・生業、交通・運輸・通信、交易、社会生活、信仰、民俗知識、民俗芸能、人生儀礼、年中行事、口頭伝承に項目分けし写真・図版などを多く挿入し、理解が深められるよう編集してある。また前途の調査票についても項目によっては、地区ごとに原票のまま収録し、二本松市の民俗を調査、研究する上で活用できる生の資料を提供すべく配慮した構成となっている。

◎ 第9巻「自然・文化・人物」 各論編2 [平成元年(1989)5月刊行]

本巻は、第1編自然、第2編文化、第3編人物により構成している。第1編では「地形と地質」「気象」「生物」の3章からなり、実地調査・統計資料を多用し、二本松市域の特殊性を論述している。

第2編では、「学術・思想」「二本松の宗教とその文化」「美術・工芸」「文学と庶民文化」「土木・建築・庭園・園芸・茶道・華道」「文化財」の6章からなり、文化の特殊性から項目によっては二本松市に限定せず旧二本松藩領を眼目とし、それぞれ理解が深められるよう記述している。

第3編では、古代から現代に至るまでの物故者のうち、政治・経済・文化の各分野で活躍や実績のあった、または歴史上特筆すべき人物を選定し、その略伝を抄記している。

※二本松市史資料叢書

- ◎ 「ふるさとの伝え語り」 [昭和51年(1976)3月刊行]
- ◎ 「続ふるさとの伝え語り」 [昭和52年(1977)3月刊行]

(4) 相生集の内容概略

- ◎ 相生集(上・下巻) [平成17年(2005)3月刊行]

天保12年(1841)、大鐘義鳴によって著された、近世における安達郡・安積郡を網羅し、更には信夫郡の一部をも含んだ二本松藩の歴史資料書の翻刻。

全20巻を各10巻ずつ上・下巻として構成したものである。

(5) 安達町史の内容概略

- ◎ 『安達町史』現代—合併二十年の歩み— [昭和49年(1974)11月2日刊行]

本巻は1編9章からなる安達町史の現代編であり、昭和30年の3村合併以後の20年の歩みをまとめたものである。

- ◎ 『安達町史』—資料第1集— [昭和50年(1975)3月30日刊行]

本巻は安達町史の中世から近・現代にわたる資料編である。寺院由来、人別御改帳、産業組合の成立等多岐にわたり町史通史編を理解するうえで欠かせない資料である。

- ◎ 『安達町史』—資料第2集— [昭和51年(1976)2月22日刊行]

本巻は安達町史の中世から近・現代にわたる資料編の第2集である。銘文、墓碑等金石文を中心とした資料であり、町史通史編を理解するうえで欠かせない資料である。

- ◎ 『安達町史』1 通史 [昭和51年(1976)12月5日刊行]

本巻は14編からなる。第1編「自然」では安達町の地形と地質、大地の形成過程を、第2編「原始」では旧石器時代と縄文時代・弥生時代を、第3編「古代」では古墳時代から平安時代にかけての遺跡の状況や伝承、産業・文化の項目でまとめ、第4編「中世」では安達庄の成立、畠山氏から加藤氏までの各二本松城主、さらには館跡・寺院・仏堂についてまとめている。第5編から第8編までは近世の安達について「藩体制の成立」「藩体制の展開」「藩体制の同様」「藩体制の崩壊」とほぼ年代を追ってまとめている。第9編以降は、近代以降の安達町の姿を第9編「安達の黎明」、第10編「近代社会の成長」、第11編「近代社会の発展と恐慌」、第12編「第2次世界大戦と安達」、第13編「戦後の民主化と経済の再建」、第14編「町村合併と広域行政」の項目でまとめている。

- ◎ 『安達町民俗史』 [昭和52年(1977)12月6日刊行]

本巻は12章からなる安達町史の民俗編である。第1章「衣と食と住」、第2章「生業」、第3章「村と生活」、第4章「一生の儀礼」、第5章「年中行事」、第6章「民間信仰」、第7章「民俗芸能」、第8章「言語生活」、第9章「昔話と伝説と四方山雑話」、第10章「童戯」、第11章「民具」、第12章「民俗資料」の項目からなり、人間生活全般にわたる「民俗」を網羅した貴重な資料である。

- ◎ 『合併三十年の歩み』 [昭和59年(1984)11月15日刊行]

本巻は1編8章からなり、「合併20年の歩み」以降の10年を中心にまとめた、安達町史の現代編の補足版である。

(6) 岩代町史の内容概略

◎ 『岩代町史』第1巻 通史 [平成元年(1989)3月25日刊行]

本巻は7章からなり、第1章「自然」では地形、地質、地史、気候、生物について叙述し、第2章「原始」では旧石器時代、縄文時代、弥生時代の3期に分けてまとめた。第3章「古代」は古墳時代から平安期までを対象とし、第4章「中世」では鎌倉時代から戦国時代、天正18年奥羽仕置開始までを対象とした。第5章「近世」では天正18年以降戊辰戦争までを取扱い、第6章「近代」は明治維新より昭和20年8月15日まで、第7章「現代」では、それ以降昭和62年頃までを対象とした。

◎ 『岩代町史』第2巻 資料編Ⅰ 原始・古代・中世・近世 [昭和60年(1985)3月20日刊行]

本巻は3編からなり、第1編「考古」では縄文時代から平安時代までの考古資料をまとめ、第2編「古代・中世」では文献資料を編年に収録、さらに編纂物、系図をまとめた。第3編「近世」では資料を6項目に分類し、必要に応じて解説を付してまとめたものである。

◎ 『岩代町史』第3巻 資料編Ⅱ 近代・現代 [昭和58年(1983)12月25日刊行]

本巻は2編からなり、第2巻から継続し、第4編「近代」、第5編「現代」で構成される。各編とも時期ごとに「政治」「経済」「社会」「教育・文化」の領域にわたって収録したものである。

◎ 『岩代町史』第4巻 各論編 民俗・旧町村沿革 [昭和57年(1982)4月1日刊行]

本巻は2編からなり、第1編「民俗」では8章にわたり、衣食住、生業、交通・交易、年中行事、一生の儀礼、村と家、民俗芸能、口頭伝承等がまとめられ、第2編「旧町村沿革史」では小浜、旭、新殿、太田の4つの旧町村についてまとめられている。

(7) 東和町史の内容概略

◎ 『東和町史』第1巻 通史編 [昭和58年(1983)3月31日刊行]

本巻は2編からなり、第1編「自然」では東和の地形と地質、気象、植物と動物の項目がまとめられ、第2編「東和町の歴史」では年代順に7項目に分類し、子供に読み聞かせがができる読み物風にまとめたものである。巻末には旧村沿革史と人物索引が付けられている。

◎ 『東和町史』第2巻 資料編Ⅰ 原始・古代・中世・近世 [昭和56年(1981)3月31日刊行]

本巻は4編からなり、第1編は図録編とし、考古資料を中心に、美術工芸品、中世の城館、金石文、文書等の文化財と近世の代表的な農民資料を、写真をもって編集した。第2編「古代」では『続日本紀』以下の史籍から関連事項を採録し、第3編「中世」では文書・記録等の編年資料に銘文、諸家計図を採録、特に城館は「館基考」としてまとめた。第4編「近世」では項目別に当町所在および他市町村にある関連資料と写真図版を豊富に収録したものである。

◎ 『東和町史』第3巻 資料編Ⅱ 近代・現代 [昭和55年(1980)3月31日刊行]

本巻は4編からなり、第1編「明治期」、第2編「大正期」、第3編「昭和前期」とし、ここまでを近代に区分した。また昭和20年8月15日以降を現代とし、第4編「昭和後期」として収録している。それぞれ「政治」「経済」「社会」「教育・文化」の大項目に分けてまとめ、解説を付したものである。

9 文化施設

(1) 二本松市歴史観光施設【にほんまつ城報館】(1階:二本松歴史館)

二本松市歴史観光施設は、二本松城跡前に二本松の歴史・文化・魅力を伝える新たな交流拠点の創出と観光振興による地域の活性化を図ることを目的に整備され、令和4年4月9日に開館した。

主な施設 1階) 常設展示室・ロビー (お祭り広場)・企画展示室・二本松城ガイドンス室
発掘ギャラリー・事務室・トイレ ほか
2階) 観光情報ギャラリー・休憩ラウンジ・授乳室・事務室・トイレ・デッキ ほか

所在地：〒964-0904 二本松市郭内三丁目303番地5

TEL, FAX：0243-22-3220

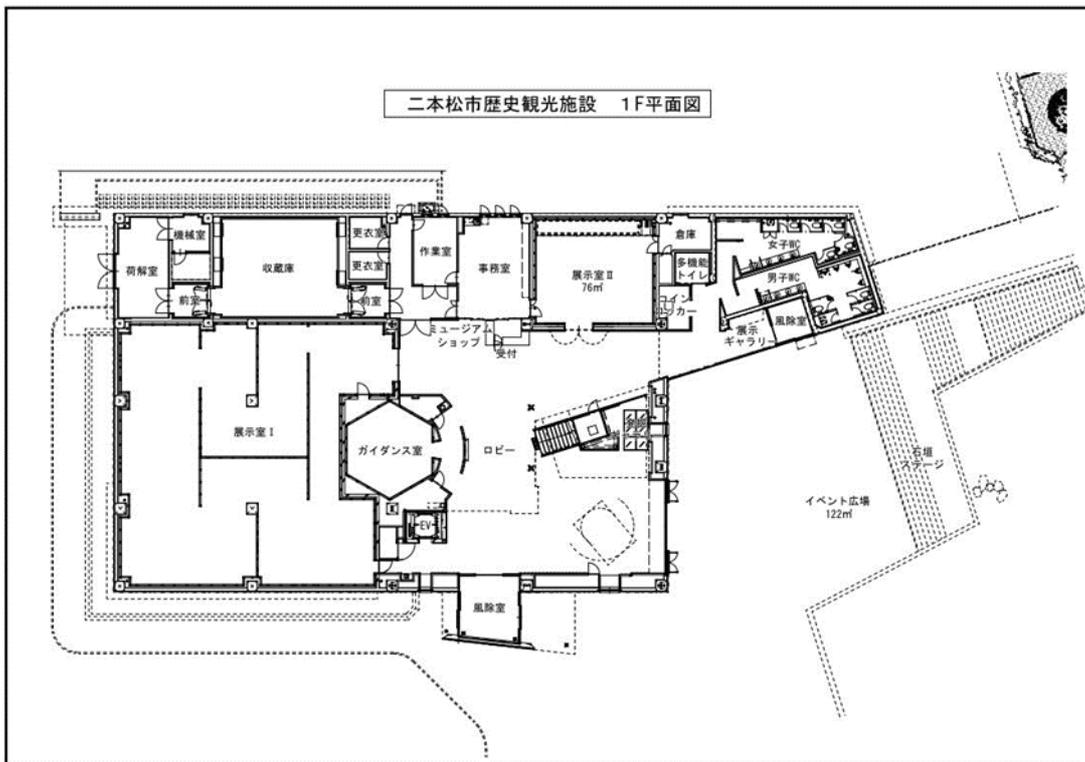
敷地面積：5,550㎡

床面積：一階 1,749.31㎡

二階 422.63㎡

合計 2,171.94㎡

構造：鉄筋鉄骨コンクリート・鉄筋コンクリート造一部鉄骨造 2階建



(2) 二本松市コンサートホール

市民の情操を豊かにするための文化施設をとの願いから一市民より篤志寄付があり、市民に親しまれ、音楽の喜びをわかちあう施設としての活用と音楽文化の振興を図るため、昭和63年(1988)6月開館した。

所在地：〒964-0911 二本松市亀谷一丁目5番地1

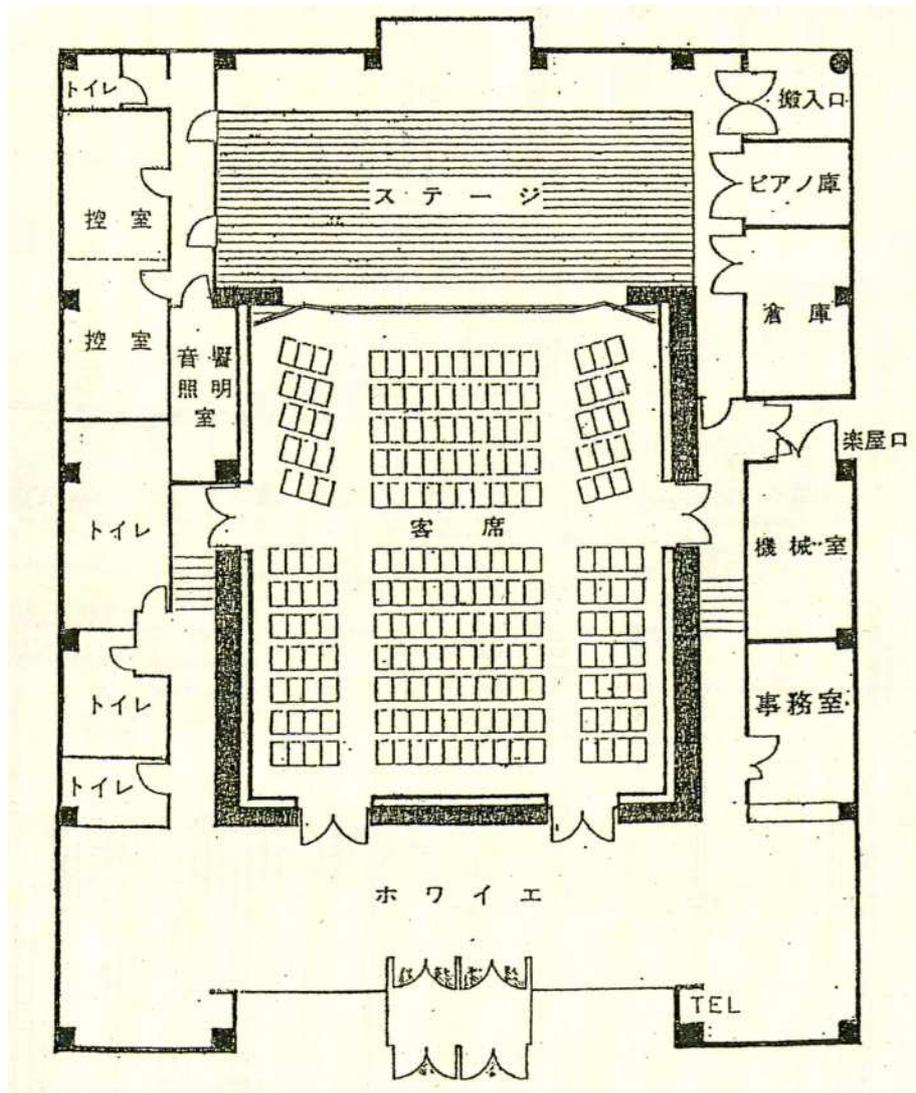
TEL, FAX：0243-22-5501

敷地面積：8,735.42㎡

床面積：621.00㎡

構造：鉄筋コンクリート造 平屋建

収容人員：〈固定席〉206人



(3) 二本松市地域文化伝承館

市内の民俗文化財の保存・伝承に寄与し、地域おこしを推進するとともに市民文化の振興を図る目的で、平成15年(2003)4月開館した。

所在地：〒964-0972 二本松市鈴石町361番地1

TEL, FAX：0243-23-3120

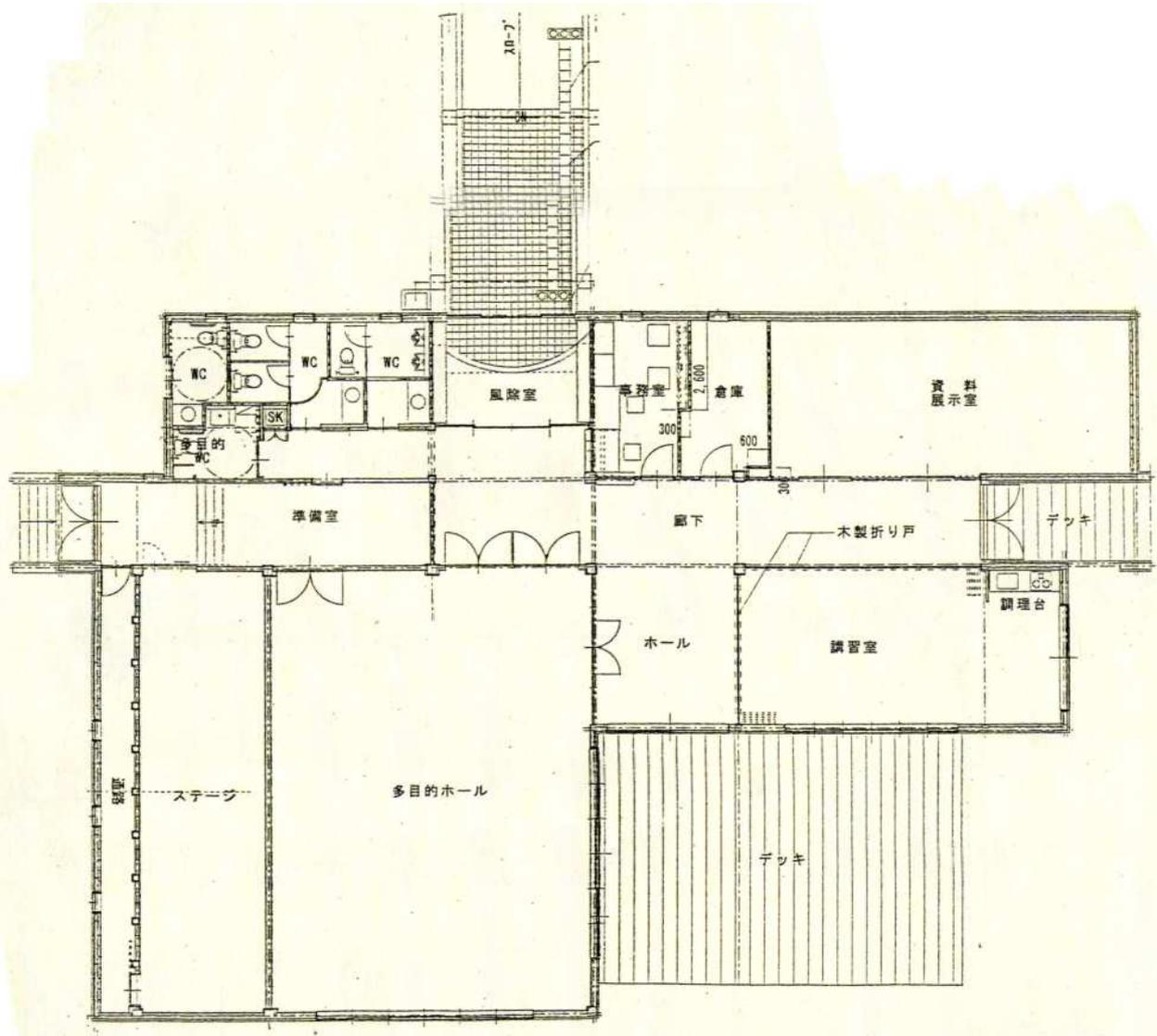
敷地面積：8,261.0㎡

床面積：409.2㎡

(多目的ホール、講習室、資料展示室等)

構造：鉄骨造 平屋建

(一部、旧鈴石小学校校舎古材を活用)



(4) 智恵子の生家、二本松市智恵子記念館

高村智恵子が幼少・少女時代を過ごした生家に修復を施し保存・公開する「智恵子の生家」は平成3年(1991)7月開館した。その裏庭の酒蔵跡地に酒蔵をイメージして建設した「二本松市智恵子記念館」は智恵子の油絵、書簡類、紙絵を展示する芸術性にスポットをあてた施設として、平成4年(1992)4月開館した。

所在地：〒969-1404 二本松市油井字漆原町36番地

TEL, FAX：0243-22-6151

敷地面積：866.73㎡

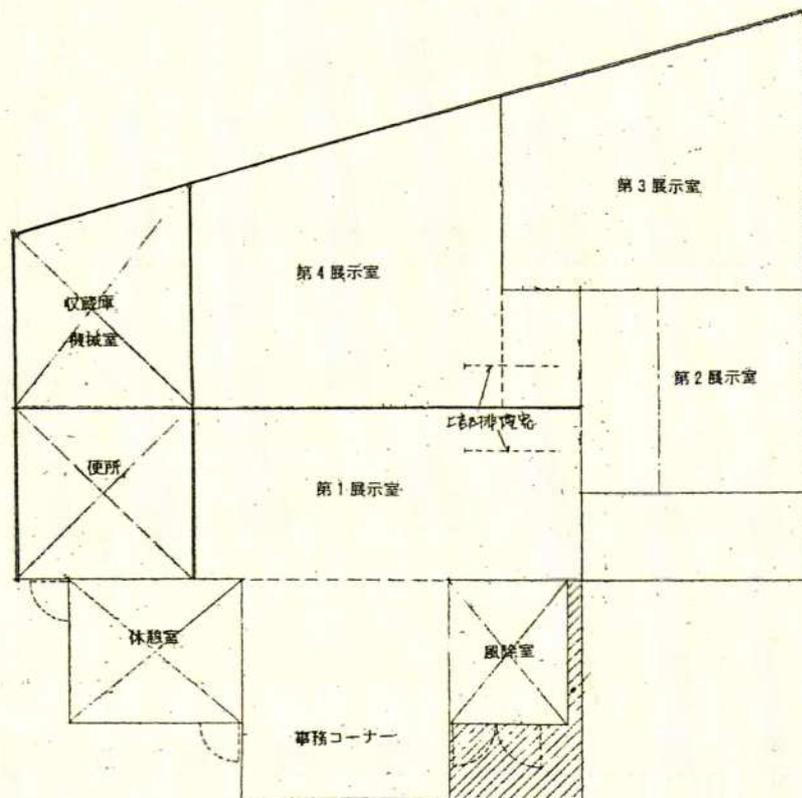
床面積：智恵子の生家 317.52㎡

智恵子記念館 198.20㎡

構造：智恵子の生家 木造2階建てトタン葺き

智恵子記念館 鉄筋コンクリート造 平屋建(一部地下形式)

[智恵子記念館]



(5)二本松市大山忠作美術館

二本松市出身で現代日本画壇の重鎮として活躍された大山画伯の業績を永く顕彰する目的で、平成21年(2009)10月開館した。

所在地：〒964-0917 二本松市本町二丁目3番地1 (市民交流センター3階)

TEL：0243-24-1217

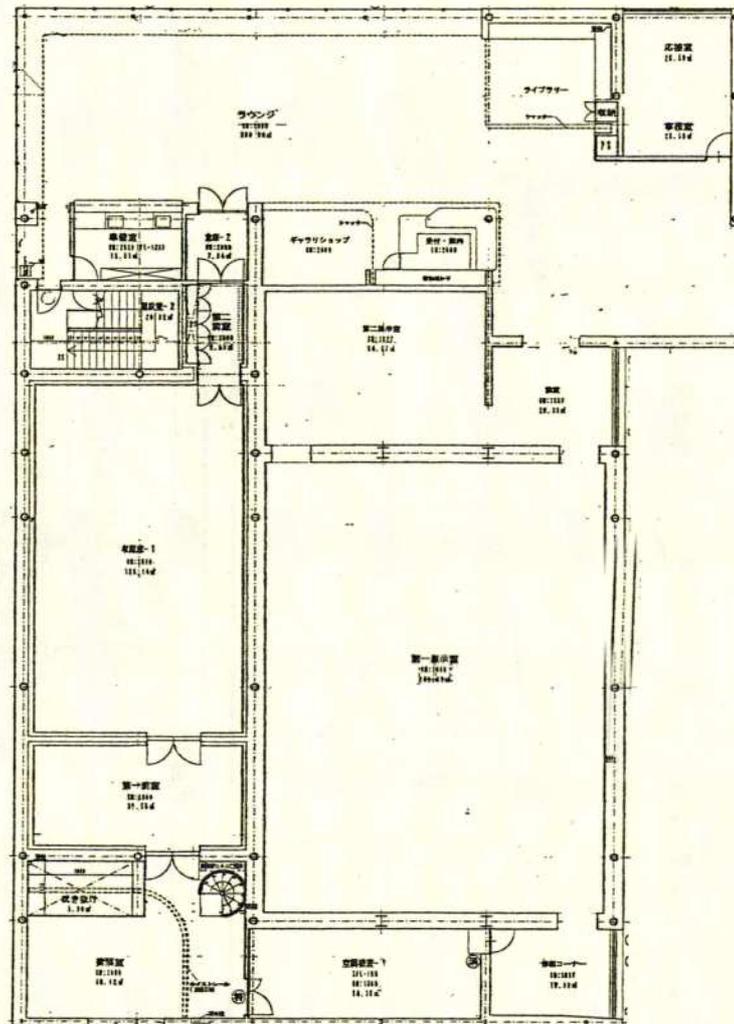
FAX：0243-24-1218

敷地面積：4050.54㎡

床面積：629.45㎡ (美術館部分・事務室・展示室・収蔵庫等)

構造：鉄骨造 3階建

[大山忠作美術館]





寛延己巳之年春三月
爾俸爾禄
民膏民脂
下民易虐
上天難欺

<意味>

お前がお上から戴く
俸禄（給料）は、
民の汗と脂の
結晶である。
下々の民は
虐げ易いけれども、
神をあざむくことは
できない。

<読み方>

爾の俸 爾の禄は
民の膏 民の脂なり
下民は虐げ易きも
上天は欺き難し
寛延己巳之年春三月

《表紙説明》『旧二本松藩戒石銘碑』（国指定史跡）

江戸時代の寛延2年（1749）3月、5代藩主（丹羽家・7代）丹羽高寛公が藩儒学者・岩井田昨非の進言により、藩士の戒めとするため命じて刻ませたもの。昭和10年12月24日、教育資料として、また行政の規範として価値の高いものと評価され、国史跡に指定された。